

設 計	令和 4 年 5 月
年 月 日	

設 計 者

審 査 者

工 事 名 : 無線設備更新工事 工 事 設 計 書

十勝中部広域水道企業団
企 業 局 総 務 課

設 計 説 明 書

- | | | |
|---|---------|----------------------------------|
| 1 | 施 工 理 由 | 本工事は、なかとかち浄水場外無線設備の更新工事を行うものである。 |
| 2 | 工 期 | 契約上の着工日から令和5年3月16日まで |
| 3 | 仕 様 書 | 別紙「特記仕様書」による。 |

設 計 概 要 書					
工 事 名 ：		無線設備更新工事		施 工 位 置 ：	中札内村上札内西1線328番地外
設 計 額 ：		円		設計者職氏名 ：	
施 工 内 容	1. 規模		工 事 内 訳	種 別	
	固定局16局、基地局18局、陸上移動局11局			直 接 工 事 費	
				(うち産業廃棄物処分費)	
				共 通 仮 設 費	
	2. 工事概要			純 工 事 費	
	無線設備更新：基地局無線装置、車載無線機、携帯無線機			現 場 管 理 費	
	無線免許申請：工事許可申請、変更検査			工 事 原 価	
	既設無線設備撤去：基地局無線装置、車載無線機、携帯無線機			一 般 管 理 費 等	
				工 事 価 格	
				消 費 税 相 当 額	
				本 工 事 費	

施 工 位 置：中札内村上札内西1線328番地外

設計者職氏名：

種 別

直接工事費

共通仮設費

I

純 工 事 費

現場管理費

事

工 事 原 価

一般管理費等

肉

工 事 价 格

容

訊

消費税相当額

本 工 事 費

[illegible]

[illegible]

[illegible]

無線設備更新工事

特記仕様書

令和 4 年 5 月

十勝中部広域水道企業団企業局総務課

● 共通事項特記仕様書

- I 工事概要及び範囲
- II 各 工 事

● 第 1 章 一般共通事項

● 電気設備工事特記仕様書

- 工 事 概 要
- 電気設備共通事項
- 電力設備工事
- 発電設備工事
- 通信・情報設備工事
- 構内配電線路設備・構内通信線路設備
- 機器取り付け高さ
- 太陽光発電設備工事特記仕様書 (○ 高圧連系用 ○ 低圧連系用)
- 太陽光発電設備共通事項
- 工 事 概 要

I | 工事概要及び範囲

1. 工事場所 河西郡中札内村上札内西1線328番地外

2. 工事範囲 ※ 下記●は、工事対象範囲を示す。

	名 称	構造種別・階数	数 量	単 位	備 考
●	なかとかち浄水場	RC造 地下1階 地上2階	8,689	m ²	外17施設
○					
○					
○					

3. 建設工事に係る資材の再資源化に関する法律の対象の有無 ○ 有 ● 無

4. 指定部分工事

(1) 工事範囲

(2) 指定工期 契約上の着工日より 令和 年 月 日まで

5. 別 途 工 事

6. 施 工 区 分 (分離発注の場合のみ記入)

※ 下記●は、工事対象範囲を示す。

項 目	工 種				備 考
	建 築	電 気	暖 房	衛 生	
躯体の設備配管用のスリフ、箱抜等及びモルタル等の充填		○	○	○	補強は建築
上記の補強	○				
設備機器用天井、壁、床下地の開口及び開口補強	○				埋込電灯、スピーカー、ファン等
設備機器用天井、壁、床仕上材の切込		○	○	○	補強は建築
設備用天井、床点検口	○				
防火戸用煙感知器、自動閉鎖装置		○			
設備機器用基礎	○	○	○	○	
バルコニー・ルーフドレン等 排水金物	○			○	配管は衛生
換気扇等取付枠	○	○	○	○	
同上 防雪フード	○		○		
外壁面入排気ガラリ及び防風板	○		○		

II | 各 工 事

1. 図面及び、この特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書 令和4年版（各工事編）」（以下、「標準仕様書」という）、「公共建築改修工事標準仕様書 令和4年版（各工事編）」（以下、「改修標準仕様書」という）、「建築物解体工事共通仕様書 令和4年版」（以下、「解体共通仕様書」という）及び、「北海道建設部土木工事共通仕様書（令和3年10月版）」による。

2. 特記事項の適用については次による。

(1) 章は○印を、項目は ▷ 印を塗りつぶしたものを適用する。

(2) 特記事項は○印を塗りつぶしたものを適用し、塗りつぶしのない場合は * 印をつけたものを適用する。

(3) 特記事項で○印を塗りつぶしたものと、(※) 印のつけたものがある場合は、共に適用する。

(4) 特記事項に記載の () 内表示番号は、標準仕様書の該当項目、該当図又は該当表を示す。

3. この特記仕様書に施工部位の記載のないものは図面によるものとする。

4. 本工事における工事監理業務委託の有無 ○ 有 * 無

5. 関係法令等

(1) 受注者は、工事の施工に当たり、周辺環境の保全に努めるとともに適用を受ける関係法令等を遵守し、必要に応じて次の関係法令等に従い手続き等を行い、工事を適切に施工すること。

- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下「廃棄物処理法」という）
- ・ 建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下「建設リサイクル法」という）
- ・ 資源の有効な利用の促進に関する法律（以下「リサイクル法」という）
- ・ ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法（以下「PCB特別措置法」という）
- ・ 特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律（以下「フロン回収破壊法」という）
- ・ ダイオキシン類対策特別措置法
- ・ 労働安全衛生法
- ・ 大気汚染防止法
- ・ 騒音規制法
- ・ 振動規制法
- ・ 水質汚濁防止法
- ・ 石綿障害予防規制
- ・ 建築基準法
- ・ 環境基本法
- ・ 土壤汚染対策法
- ・ 建設副産物適正処理推進要綱

(2) 受注者は、「建設工事公衆災害防止対策要綱 建築工事編」及び「建築物の解体工事における外壁の崩落等による公衆災害防止対策に関するガイドライン」を遵守し、災害防止に努めること。

6. 工事に係る留意事項及び施工条件は、次のとおりとする。

- ・ 無線設備更新に係る北海道総合通信局への変更申請等については、本工事内で実施すること。

● 第 1 章 一般共通事項	
項 目	特 記 事 項
<div>▷ 1. 地元材等の優先使用</div> <div>▶ 2. 環境への配慮</div>	<p>本工事に使用する主要資材は、地元資材及び道産資材、北海道認定リサイクル製品を使用するよう努めること。（木材及び木材製品は除く。）</p> <p>受注者は本工事において、次の(1)から(4)を順守する。</p> <p>(1) 化学物質を放散させる建築材料等（※1） 本工事に使用する建築材料等は、測定対象化学物質を含有していないものを基本とし、安全データシート（SDS）や成分組成表により確認を行うほか、次のアからウを満たすものとする。</p> <p>ア. ホルムアルデヒド放散建築材料に指定されている材料は、JIS又はJASに定められたF☆☆☆☆を使用する。ただし、F☆☆☆☆の材料がない場合は工事監督員と協議すること。</p> <p>イ. 接着剤は、フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用している環境対応型（配慮型）のものとする。</p> <p>ウ. 家具、建具類及び二次製品は、測定対象化学物質を含有しないか含有が極めて少ないものとする。</p> <p>※1 化学物質を放散する建築材料等 合板／木質系フローリング／構造用パネル／集成材／単板積層材／MDF／パーティクルボード／その他の木質建材／ユリア樹脂板／壁紙／保温材／緩衝材／断熱材／接着剤／塗料／仕上材料／表面処理用木材保存（防腐・防蟻）剤</p> <p>(2) 環境物品等の調達 本工事の資材等に係る環境物品等の調達は、北海道グリーン購入基本方針に基づく現行の環境物品等調達方針により行うよう努める。 上記における同調達方針として、資材（材料及び機材を含む）のこん包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負荷軽減に配慮したものを積極的に選択・使用するよう努めること。</p> <p>(3) 工事中の留意事項</p> <p>ア. 換気の励行 工事期間中は、室内や足場内等の通風、換気を十分に行い、室内に放散された化学物質を室外に放出させること。</p> <p>イ. 施設利用者にシックハウスを発症した場合の措置 工事期間中に当該施設利用者がシックハウス症候群となった場合は、工事監督員に速やかに報告するとともに、工事監督員、施設管理者と連携を図りながら原因究明に努めること。 また、施設管理者へ建築材料等の情報提供やVOC測定を行うなど監督員と協議の上、必要な措置を行うこと。</p>

(4) 室内空気中の化学物質の濃度測定

室内空気中の化学物質の濃度を測定し、厚生労働省の指針値以下であることを確認の上、報告すること。

【測定対象化学物質の種類及び指針値】

測定対象化学物質	厚生労働省の指針値（25℃の場合）
* ホルムアルデヒド	0.08ppm（100μg/m ³ ）
* トルエン	0.07ppm（260μg/m ³ ）
* キシレン	0.05ppm（200μg/m ³ ）
* エチルベンゼン	0.88ppm（3,800μg/m ³ ）
* スチレン	0.05ppm（220μg/m ³ ）
○ パラクロロベンゼン(学校施設)	0.04ppm（240μg/m ³ ）

濃度測定 ○ 行う ● 行わない

測定箇所 () 箇所 ※測定する位置は、図示による。

測定回数 * 1回 ○ 2回

測定時期 ※ 測定を行う時期は、工事監督員の指示による。

測定方式 拡散法（パッシブ方式）または厚生労働省が示す標準的な測定方法（アクティブ方式）により実施すること。

分析方法 厚生労働省の示している分析方法による。

（測定時の平均室温が20度に満たない場合は、厚生労働省が示す温度、湿度による補正（ホルムアルデヒド）を行うこと。

▷ 3. 地域材の優先使用

本工事に使用する木材または木材を原料とする資材を使用する場合は、地元（管内）木材を優先的に使用することとし、使用した材料の種類、産地等を工事監督員に報告すること。

▷ 4. 合法木材の使用

木材又は、木材を原料とする資材を使用する場合は、間伐材や合法性の証明された材を使用すること。

また、木材の合法性の証明は、「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」（平成18年2月林野庁）に準拠し、資材納入業者から証明を受けるとともに、証明書類を工事完了年度から起算して5年間保存すること。

▷ 5. 特別な材料の工法

設計図書等に指定されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法とする。

▷ 6. 品質計画

建築基準法に定められた区分等

・ 風 速（ $V_o = 30$ m/s）

・ 地表面粗度区分（○ I ○ II ● III ○ IV）

・ 垂直積雪量（130 cm）

▶ 7. 工事写真

監督員の指示に従い、着工前写真、工程写真、完成写真を適時撮影し、工程順に整理した上で、電子データとしてCD-Rに納めて提出しなければならない。また、写真を出力したものについても添付しなければならない。

▷ 8. 技能士

(1) 技能士の適用は次の職種とし、従事する技能士の氏名・職種及び資格を記載した書面により工事監督員に報告する。

ただし、作業の軽微なものは、工事監督員との協議により省略することができる。

<職種>

型枠施工・鉄筋施工・防水施工・内装仕上施工・サッシ施工・ガラス施工・表装・塗装・建築板金・スレート施工・石材施工・建築大工・とび・左官・ブロック建築タイル張・ALCパネル施工

カーテンウォール施工・造園・樹脂接着剤注入施工・コンクリート圧送施工・れんが積み施工・冷凍空気調和機器施工・建築配管・熱絶縁施工・建築板金（ダクト板金）

- (2) 技能士は、職業能力開発促進法による１級、２級若しくは単一等級の資格を有し、地域技能士会の発行する資格証明書又は、技能検定合格書の写し或いは、技能士手帳の写しを上記（１）の書面に添付する。
- (3) 技能士は、適用する工事作業中、１名以上の者が自ら作業するとともに、他の技能者に対して、施工品質の向上を図るための作業指導を行う。

▶ 9. 施工中の安全確保及び環境保全等

受注者は、標準仕様書に定められた安全確保及び環境保全等のほか、特に次の事項に留意し、工事現場の事故防止に努める。

- (1) 労働者の安全衛生教育の徹底を行う。
- (2) 工事現場の安全パトロールの励行を行う。
- (3) 建設機械器具などの危害防止処置の徹底を行う。
- (4) 第三者に災害を及ぼしてはならない。
- (5) 公害防止に努める。
- (6) 公道の汚染防止に努める。
- (7) 善良な管理者の注意をもってしても、災害又は公害の発生の恐れがある場合の処置は、工事監督員と協議する。

▶ 10. 交通安全管理

受注者は、工事の施工中の交通事故防止のため交通安全管理に努め、次の事項を遵守する。

- (1) 工事着工するに当たり、出来るだけ速やかに工事の施工中の交通安全管理計画を策定し工事監督員に提出する。

なお、計画の策定は資材搬出入運行路線・点検体制・その他車両運行に係る安全対策等について道路管理者等関係機関と十分な事前協議を行い、以後も常に連絡を密にとりながら適切な処置を講じるものとする。
- (2) 常に下請負人も含め工事施工中の交通安全管理状況の把握に努め、管理状況を適宜工事監督員に報告する。
- (3) 工事に関連して交通事故が発生したときは速やかに工事監督員に連絡した後、書面により報告する。
- (4) 運搬には、許可業者を選定するなどして、過積載又は過労運転等に伴う交通事故防止に努める。
- (5) 建設機械（フルドーザー、バックホ等）は、排出ガス対策型を使用し、かつ、低騒音・低振動型の車両を使用すること。

▶ 11. 工事完成時の提出図書等	<p>工事が完成した時は、書類を整理のうえ、イーजीキャビネット等に収納し提出する。印刷は全て製本会社によるものとする。</p>
	<p>(1) 完成図 * 作成する ○ 作成しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 縮小版製本（A3二つ折り） ● 2部 ○ 3部 ・ 100%製本 1部 ・ 別途工事分完成図について ○ まとめる ● まとめない ・ 電子データ（完成図JWW・PDF）（完成写真PDF） CD-Rによる提出 ・ 設計原図の貸与 * 有り ○ 無し ・ CADデータの貸与 * 有り ○ 無し <p>※CADデータの貸与有りの場合 * 完成図のCADデータ及びPDFデータ CD-Rによる</p> <p>(2) 保全に関する資料（提出部数 * 1部 ○ ____部）</p> <p>(3) 保守に関する指導案内書（機器取扱説明書） 各設備の機能が十分発揮しうよう、主要機器を含めた装置の取扱説明及び保守についての事項を記載したものとする。 指導案内書 A4判カラーを標準とする 2部（企業団1＋浄水場1） 同上データ CD-Rによる 1式</p> <p>(4) その他、必要とする書類については、工事監督員の指示による。</p>
▶ 12. 高度技術・創意工夫	<p>受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する事項について工事完了時まで所定の様式により提出することができる。</p>
▶ 13. 電力基本料金	<p>本受電から引渡しまでの電力基本料金 * 本工事 ○ 別途</p>
▶ 14. 発生材の処理等	<p>発生材の処理等は次により、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という）、「資源の有効な利用の促進に関する法律」（以下「有効資源利用促進法」という）、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の関係法令及び「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理する。</p> <p>処分を行った場合は、その施設の許可書等（写し）、受入伝票又はマニフェスト伝票等（写し）を工事監督員に提出すること。</p> <p>明示している処分場所については、受入可能な施設のうち、積算上運搬費等も含めて一番安価な処理施設としているが、処理施設場所を指定するものではない。</p> <p>受注者の提示する処理施設と積算上の処理施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。</p> <p>ただし、異なる処理施設となった理由が受注者の責によるものでないと判断される場合は、設計変更の対象として扱う。</p> <p>なお、下記の内容を変更する場合は、別途、工事監督員と協議をする。</p> <p>(1) 発生材のうち、引き渡しを要する範囲は次により、工事監督員の指示する方法及び位置に堆積、整理し所定の発生材報告書により工事監督員に報告する。</p> <p>引き渡しを要する範囲： _____</p> <p>(2) 受注者が処分する有価物の範囲は次による。</p> <p>有価物の範囲： _____</p> <p>なお、有価物は、次の登録又は許可業者で処分すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 7. 廃棄物再生事業者登録（知事登録） 4. 金属くず商許可業者（警察許可） <p>また、処分を行った場合は、その施設の許可書（写し）と受入伝票又はマニフェスト伝票等、及び許可書等の写しを工事監督員に提出すること。</p>

(3) 特別管理型産業廃棄物

種 類	
処理方法	
処分場所	受入先： 片道運搬距離 (km)
種 類	
処理方法	
処分場所	受入先： 片道運搬距離 (km)

(4) 再資源化を図るもの（特定建設資材廃棄物）

種 類	コンクリート塊
処分場所	受入先： 片道運搬距離 (km)
種 類	アスファルト・コンクリート塊
処分場所	受入先： 片道運搬距離 (km)
種 類	建設発生木材
処分場所	受入先： 片道運搬距離 (km)

※ 設計上、特定建設資材廃棄物は発生しない場合で、受注者の都合により実際に特定建設資材を発生させ、廃棄物として処分する場合は、当該特定建設資材廃棄物の再資源化等実施方法の確定後に、工事監督員の確認を受けること。

(5) 再資源化を図るもの（特定建設資材廃棄物以外）

種 類	
処分場所	受入先： 片道運搬距離 (km)
種 類	
処分場所	受入先： 片道運搬距離 (km)

(6) その他の発生材

種 類	廃プラスチック
処理区分	● 中間処理 ○ 最終処分
処分場所	受入先： (有)タナベ 片道運搬距離 (42 km)
種 類	
処理区分	○ 中間処理 ○ 最終処分
処分場所	受入先： 片道運搬距離 (km)
種 類	
処理区分	○ 中間処理 ○ 最終処分
処分場所	受入先： 片道運搬距離 (km)

(7) 建設廃棄物の収集・運搬は、産業廃棄物収集運搬業の許可を受けた者とする。

当該運搬車には、次に掲げる表示を行い、建設省令で定める書面を備え付けること。

産業廃棄物収集運搬車						
業 者 名	(○	○	○	○)
許可番号	x	x	x	x	x	

▷ 16. 特殊な建設副産物の回収及び処分

- (8) 建設副産物実態調査に基づき、当該工事受注後速やかに「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」の必要事項を記載し工事監督員に提出すること。
- また、実施状況を把握し、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」を作成し、工事完成時に工事監督員へ提出するとともに、1年間保存すること。
- なお、「再生資源利用（促進）計画書（実施書）」は、建設副産物に係わる情報入力システム（一般財団法人日本建設情報総合センター）が提供する建設副産物情報交換システム（COBRIS）等により作成すること。この取扱いにより難しい場合、工事監督員と別途協議すること。

特殊な建設副産物の施工調査は、次による。

なお、施工調査の結果、設計図書と異なる場合は、工事監督員と協議する。

7. 使用状況について、設計図書及び目視により製造所名、製造年、型式、種類、数量等を調査する。

○ 行う ○ 行わない

原則現場内に保管しないこととし、搬出するまでの間やむを得ず保管する場合は、種類を表示し雨水の掛からない場所とする。

(1) フロン

関係法令等に従い、登録受けた回収業者。

處理区分	* 回收
処分場所	【 <input type="text"/> 】 総合振興局（振興局）管内
	片道運搬距離 <input type="text"/> (<input type="text"/> km)

處理区分	* 焼却
処分場所	【 】 総合振興局（振興局）管内
	片道運搬距離 (km)

ハロン消火設備の消火剤は、ハロン消火設備設置業者に回収を委託。

處理区分	* 回收
処分場所	回收業者名：
	住 所：
	片道運搬距離 (km)

製造業者に引き渡し。

処理区分	* 引き渡し
処分場所	製造業者名：
	住 所：
	片道運搬距離 (km)

製造業者に回収を委託。

種類	○ 絶縁開閉器 ○ 絶縁変圧器 ○ 受変電機器
処理区分	* 回収
処分場所	製造業者名：
	住 所：
	片道運搬距離 (km)

(5) P F O S (ペルフルオロ(オクタンー1ースルホン酸)) (7.3.5)

種類	○ 泡消火剤 ○ その他
処理区分	○ 中間処理 ○ 最終処分
処分場所	【 】 総合振興局(振興局)管内 片道運搬距離 (km)

(6) その他の特殊な建設副産物 (7.3.5)

種類	○
処理区分	○ 回収 ○ その他の処分方法 ()
処分場所	回収業者名:
	住 所:
	片道運搬距離 (km)
	製造業者名:
	住 所:
	片道運搬距離 (km)
	【 】 総合振興局(振興局)管内
	住 所:
	片道運搬距離 (km)

▶ 17. 北海道循環資源利用促進税

本工事で発生する産業廃棄物が、道内の最終処分場に直接搬入される場合、又は中間処理場に搬入される場合でも残さ等が発生し、最終処分場に搬出される場合は、循環税が課税されるので適正に処理する。

▷ 18. 自主施工期間の施工条件

自主施工期間中は、低温時施工により品質管理上支障の起こす恐れのない工種は、これを積極的に活用できる。

ただし、支障の起こす恐れのある次の工種は、工法等を工事監督員と十分協議の上、施工するものとする。

＜工種＞ コンクリート・屋外防水・屋上防水・タイル・左官・塗装・緑化工事その他これに類する工事

▷ 19. 季節労働者などの雇用

工事施工に際しては、職業安定機関と密接な連携を図り、季節労働者などの雇用の拡大に努める。

▶ 20. 下請負人等への支払いの適正化

下請負人及び資材業者に対する支払いは現金払いとし、やむを得ず手形払いとする時は、当該手形期間を短く(90日以内)するよう努める。

▶ 21. 火災保険等

工事着手から完成引渡までの間を契約金額に相当する保険等に参加するものとし、取扱は次による。

(1) 付保する保険

工事の内容により、火災保険、建設工事保険、組立保険等の1以上の保険を付保する。

なお、受注者自ら上記の保険に追加して付する特約等については、これを妨げるものではない。

(2) 保険金

原則として請負代金額とする。

(3) 保険の期間

保険の加入期間は原則として工事着手日から完成引渡しまでの間とする。

工事着手日 ～ 実際の工事のための準備工事(現場事務所等の建設又は測量を開始すること)の初日をいう。

完成引渡し ～ 工期に14日追加した日とする。

(4) 対象外工事

次に掲げる工事は、対象外工事として保険を付さない事ができる。

(ア) 解体、撤去、分解又は片づけ工事

(イ) 外構工事

	<p>(5) 保険契約の変更 保険契約締結後に請負代金額の変更又は工期延長等があった場合は、相応の保険契約を変更しなければならない。</p> <p>(6) 保険証券等の提出 保険契約を締結（変更も含む）した場合は、当該保険証券等の写しを提出しなければならない。</p> <p>(7) 協議 この取扱いにより難しい事項については、必要に応じて受注者は、発注者と協議するものとする。</p>
▶ 22. 法定外の労災保険の付保	<p>本請負工事の受注者は、下記に従い、法定外の労災保険に付さなければならない。</p> <p>(1) この特記仕様書における「法定外の労災保険」とは、従業員等が業務上の災害によって身体の障害（後遺障害、死亡を含む）を被った場合に、法定労災保険の給付に上乗せして雇用者が従業員等又はその遺族に支払う金額に対し、保険会社が雇用者に保険金を支払うことを定める契約を言う。</p> <p>(2) 受注者は、本請負工事の契約工期を包含する保険期間による「法定外の労災保険」（以下、「法定外労災保険」）を締結しなければならない。本請負工事に係る契約締結時において「法定外労災保険」の契約を締結していない場合は、工事着工の前に「法定外労災保険」を締結すること。</p> <p>(3) 受注者は「法定外労災保険」の保険証券の写し又は加入証明書の原本を、工事着手の前に、工事監督員を経由して支出負担行為担当者へ提出しなければならない。</p> <p>(4) 契約書第23条に基づき本請負工事の工期を変更したことにより、工期が「法定外労災保険」の保険適用外に及んだ場合、受注者は速やかに変更後の工期による保険期間の変更又は保険の追加契約を行い、変更又は追加して契約した「法定外労災保険」の保険証券の写し又は加入証明書の原本を、工事監督員を経由して支出負担行為担当者へ提出しなければならない。</p> <p>(5) 本請負工事で求める「法定外労災保険」については、保険契約に定める保険金額の多寡や特約の有無等の契約内容は問わず、保険契約の事実のみを求めるものとする。</p>
▶ 23. 墜落制止用器具（フルハーネス型）の使用	<p>労働安全衛生法令で定める、墜落制止用器具（フルハーネス型）の使用が原則とされる作業については、墜落制止用器具（フルハーネス型）を使用すること。</p>
▶ 24. 現場環境改善	<p>魅力ある建設工事を推進するため、工事現場の環境改善に努める。</p>
▷ 25. 快適トイレの設置	<p>本工事は、「快適トイレ設置工事」の対象工事である。</p> <p>(1) 受注者が当該工事の現場に仮設トイレを設置する場合は、建設現場を男女ともに働きやすい職場環境へと改善することを目的に、快適トイレの設置を検討すること。</p> <p>(2) 快適トイレとは、次のア.及びイ.の各項目を全て満たすものとする。ウ.については、必須ではないが、装備していればより快適になると思われる項目なので、設置を検討すること。</p> <p>ア. 快適トイレに求める標準仕様</p> <p>(ア) 洋式便座</p> <p>(イ) 水洗機能（簡易水洗、し尿処理装置付き含む）</p> <p>(ウ) 臭い逆流防止機能（フラッパー機能：必要に応じて消臭剤等活用し臭い対策をとること）</p> <p>(エ) 容易に開かない施錠機能（二重ロック等：二重ロックの備えがなくても容易に開かないことを製造者が説明出来るもの）</p> <p>(オ) 照明設備（電源がなくても良いもの）</p> <p>(カ) 衣類掛け等のフック付、又は、荷物置き場設備機能（耐荷重5kg 以上）</p>

	<div><div><div><div><div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div></div></div></div></div>
--	---

	<p>また、不当介入があった時点で速やかに警察に通報するとともに、捜査上必要な協力を行わなければならない。</p> <p>(2) 受注者は、前記により警察へ通報を行った際には、速やかにその内容を工事監督員に報告しなければならない。</p> <p>(3) 受注者は、暴力団員等による不当介入を受けたことにより、工程に遅れが生じる等の被害が発生した場合は、工事監督員と協議するものとする。</p>
▷ 32. 特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律への対応	<p>受注者は、「特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律」に基づき、保険への加入又は保証金の供託を行うこと。</p>
▷ 33. 週休2日モデル工事	<p>本工事は、「週休2日モデル工事」の対象工事である。</p> <p>(1) 建築、電気及び管工事のうち、受注者が希望する工事を「週休2日モデル工事」の対象とする。</p> <p>(2) 受注者は、週休2日による施工を希望する場合、契約後、監督員に申し出のうえ「週休2日モデル工事」として施工できる。</p> <p>(3) 週休2日とは、対象期間において、土日・祝日に関わらず、4週8休以上の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。</p> <p>(4) 対象期間とは、工期において、現場における準備作業（現場事務所や仮設資材の搬入・設置等）に着手した日から後片付け作業（現場事務所や仮設資材の撤去・搬出等）を終えた日までの期間をいう。なお、年末年始6日間（12月29日～1月3日）及び夏季休暇3日間（8月13日～15日）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は含まない。</p> <p>(5) 4週8休以上とは、対象期間における現場閉所日数の割合（以下、「現場閉所率」という。）が、28.5%（8日/28日）以上の水準に達する状態をいう。なお、降雨、降雪等による予定外の閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。 [現場閉所率の算定方法] $K(\%) = A / B$ ※ K：現場閉所率（%） A：対象期間における現場閉所日数 B：対象期間の日数</p> <p>(6) 現場閉所とは、現場作業を行っていない日とするため、巡回パトロールや保守点検等の現場管理上必要な作業や現場事務所での書類整理等の事務的内業を除き、1日を通して現場が閉所された状態をいう。</p> <p>(7) 週休2日の確保の取組は、将来の担い手確保、入職しやすい環境づくりを目指すものであることから、週休2日による施工を実施する受注者は、その趣旨に沿った休日の取得に努めるものとする。</p> <p>(8) 発注者は、以下の①～③までの現場閉所の状況に応じた補正係数により労務費（予定価格のもととなる工事費の積算に用いる複合単価、市場単価及び物価資料の掲載価格（材工単価）の労務費）を補正し、請負代金額を変更する。なお、4週6休に満たない場合は、変更の対象としない。</p> <p>7. 4週8休以上（現場閉所率28.5%（8日/28日）以上） 補正係数1.05</p>

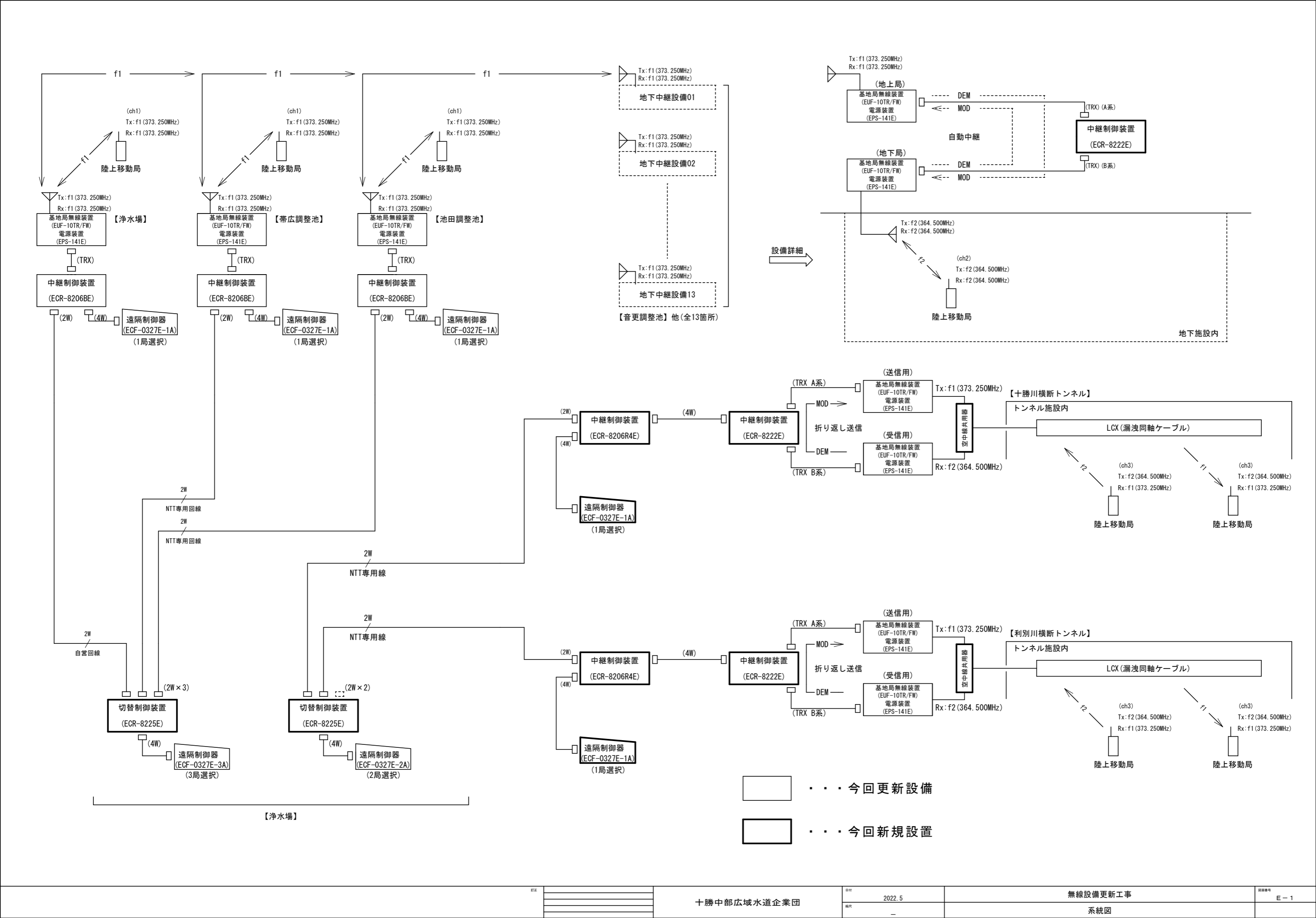
● 電気設備共通事項								
項 目	特 記 事 項							
▷ 1. 電気保安技術者 ▶ 2. 諸手続 ▶ 3. 試運転調整 ▷ 4. 足場及び橋類 ▷ 5. 交通誘導警備員	<p>電気主任技術者を補佐し、工事監督員の承諾を受け電気工作物の保安業務を行う電気保安技術者をおくこと。</p> <p>本工事の施工に必要な官公署その他への手続きは、受注者が代行し速やかに行い、費用は全て受注者の負担とする。</p> <p>この工事に必要な試運転調整の費用は全て受注者の負担とする。</p> <p>別契約の関係受注者の定置する足場、栈橋の類は、無償で使用できる。</p> <p>建設機械及び車両等の出入りの際には、出入口に交通誘導警備員を配置し、一般通行者及び一般車両の安全を図ること。</p> <p>なお、交通誘導警備員の区分、配置位置及び設置日数は、次による。</p> <p>区分：○ 交通誘導警備員A ○ 交通誘導警備員B</p> <p>位置：図面による。 設置日数：_____</p> <p>警備員詰所：(○ 設ける ○ 設けない)</p> <p>表 工事現場の位置と交通誘導警備員区分の考え方</p> <table border="1"> <tr> <td>工事現場の出入り口を設ける道路（路線）</td> <td>交通誘導警備員区分</td> </tr> <tr> <td>市街地（DID）内の路線</td> <td rowspan="2">交通誘導警備員A</td> </tr> <tr> <td>北海道（各方面）公安委員会告示による認定路線</td> </tr> <tr> <td>上記以外の路線</td> <td>交通誘導警備員B</td> </tr> </table>	工事現場の出入り口を設ける道路（路線）	交通誘導警備員区分	市街地（DID）内の路線	交通誘導警備員A	北海道（各方面）公安委員会告示による認定路線	上記以外の路線	交通誘導警備員B
工事現場の出入り口を設ける道路（路線）	交通誘導警備員区分							
市街地（DID）内の路線	交通誘導警備員A							
北海道（各方面）公安委員会告示による認定路線								
上記以外の路線	交通誘導警備員B							
▷ 6. 工事用動力水等 ▷ 7. 使用機材等 ▷ 8. 製品の検査 ▶ 9. 参考図 ▶ 10. 発生材の処理 ▷ 11. 小型2次電池の処理 ▷ 12. イオン化式感知器の処理 ▷ 13. 耐震措置	<p>本工事に必要な工事用動力、照明、用水費等は受注者の負担とする。使用する機材は「北海道建設部_設備機材等指定名簿」による。</p> <p>次の機器は原則、工事監督員及び検査職員立会のもとに工場検査を行うこと。また、検査機器は出来高対象とする。</p> <p>(対象機器：_____)</p> <p>図中参考図の寸法は概略寸法とする。</p> <p>共通事項特記仕様書による。</p> <p>J B R Cの回収システムを利用すること。</p> <p>共通事項特記仕様書 第1章 16による。</p> <p>(1) 「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」（日本建築センター発行）に基づき、耐震施工を行う。（100Kgを超える機器については計算書を提出のこと）</p> <p>○ 一般の施設 ○ 特定の施設 ○ 甲類 ○ 乙類</p> <p>(2) あと施工アンカーの場合は、監督員と事前協議の上使用すること。</p>							
▷ 14. 防災電源（非常電源） ▷ 15. 配分電盤・端子盤類 ▷ 16. 塗装工事 ▶ 17. 電線及びケーブル ▷ 18. 位置ボックス ▷ 19. 配線器具用プレート ▷ 20. フロアプレート	<p>次の設備は防災電源（非常電源）として関係法令等に適合したものであること。</p> <p>○ キュービクル等 ○ 蓄電池 ○ 発電装置</p> <p>○ 国土交通省仕様品 ○ 製作所標準品</p> <p>金属管の塗装箇所 * 無し</p> <p>○ 有り（_____）</p> <p>環境配慮形を使用することを原則とする。</p> <p>図面に特記がある場合を除き標準仕様書の使用区分による。</p> <p>○ 気密処理を行う。</p> <p>図中に特記がない場合は下記による。</p> <p>○ アルミ合金製 ○ 合成樹脂製 ○ ステンレス製 ○ ネジ止め</p> <p>床ボックスに取付のもの（二重床を除く）は水平高低調整形プレートを用いる。</p>							

▷ 21. つりボルト	<p>床下ピット（9mm以上 ○ ビニール被覆 ○ ステンレス） 天井内 （9mm以上 全ネジボルト） 但し、ケーブルラック等は（600W以上）は12mmとする。</p>
▷ 22. ボルト・ナット等	<p>屋外又はそれに類する場所を使用するボルト、ナット等は亜鉛メッキ又はステンレス製とする。</p>
▷ 23. プルボックス	<p>天井内隠蔽部分及び高所取付のプルボックスの蓋に用いるビスは脱落防止ビスとする。</p>
▷ 24. 結露防止	<p>(1) 断熱材は可能な限り欠損させないこと。ただしこれによりがたい場合は、同等以上の処理を行う。 (2) 断熱処理箇所に使用するインサートは断熱インサートとする。</p>
▷ 25. 呼び線	<p>長さ1m以上の通線を行わない配管には、導入線（樹脂被覆鉄線等）を挿入する。</p>
▷ 26. その他	<p>(1) MCCB回路とELCB回路に施工する接地は別接地とする。</p>

無線設備更新工事

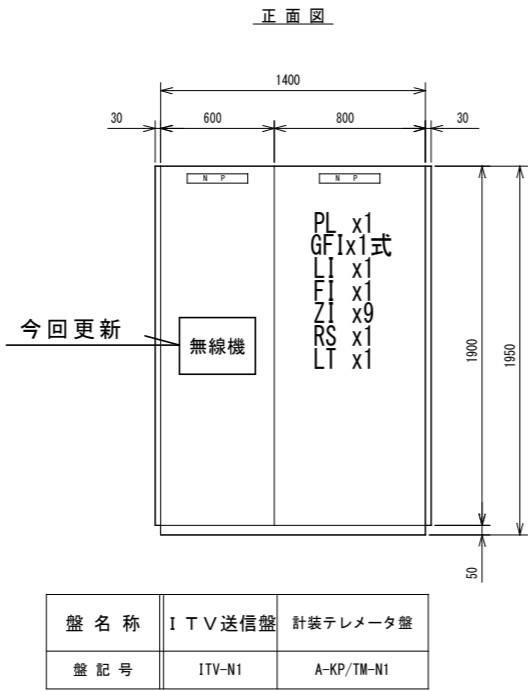
図面リスト

E-0	表紙・図面リスト	E-10	帯広調整池詳細図
E-1	系統図	E-11	芽室調整池詳細図
E-2	札内川頭首工詳細図	E-12	No. 3緊急遮断弁室詳細図
E-3	沈砂池詳細図	E-13	幕別調整池詳細図
E-4	なかとかち浄水場ほか詳細図	E-14	十勝川横断トンネル詳細図
E-5	中札内調整池詳細図	E-15	音更調整池詳細図
E-6	更別調整池詳細図	E-16	利別川横断トンネル詳細図
E-7	中札内No. 2分水詳細図	E-17	池田No. 1分水詳細図
E-8	No. 1緊急遮断弁室詳細図	E-18	池田調整池詳細図
E-9	No. 2緊急遮断弁室詳細図	E-19	帯広No. 1分水詳細図





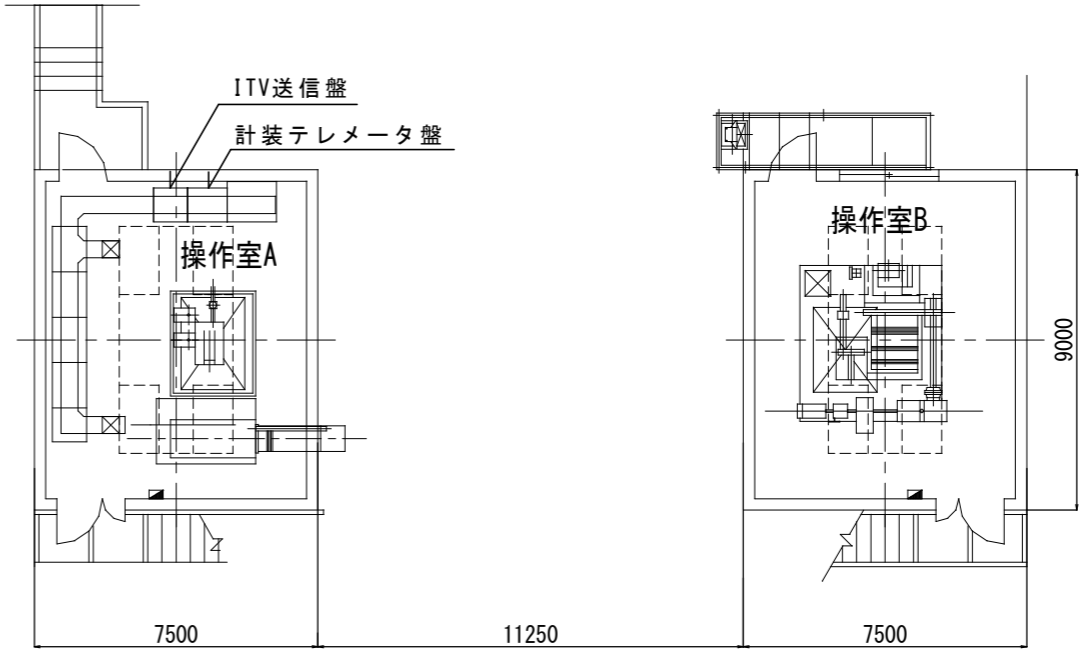
札内川頭首工
中札内村南札内203番地



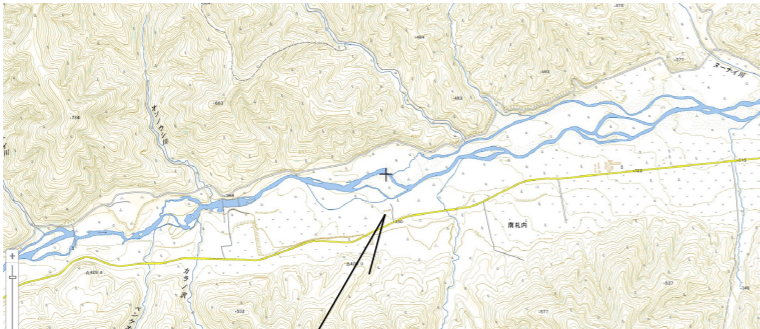
盤 図

更新機器

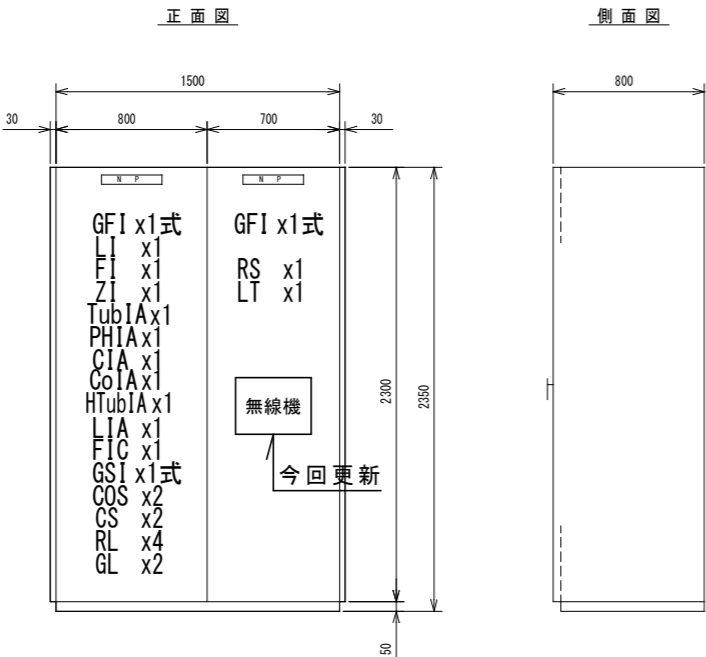
名 称	規 格	数 量	単 位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	2	台
電源装置	EPS-141E	2	台
中継制御装置	ECR-8222E	1	台



操作室平面図



沈砂池
中札内村南札内88番地

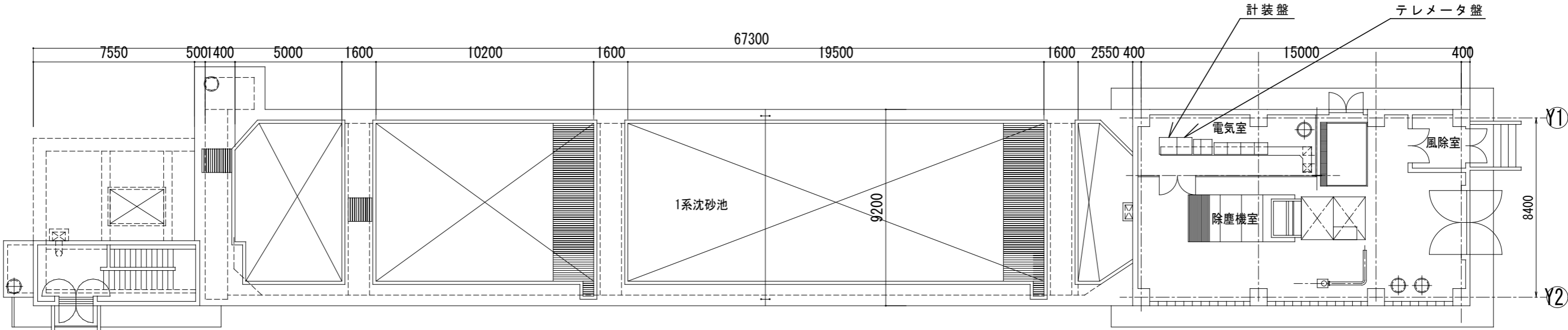


盤名称	計装盤	テレメータ盤
盤記号	B-KP-N1	B-TM-N1

盤図

更新機器

名称	規格	数量	単位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	2	台
電源装置	EPS-141E	2	台
中継制御装置	ECR-8222E	1	台



訂正

十勝中部広域水道企業団

日付

2022. 5

編成

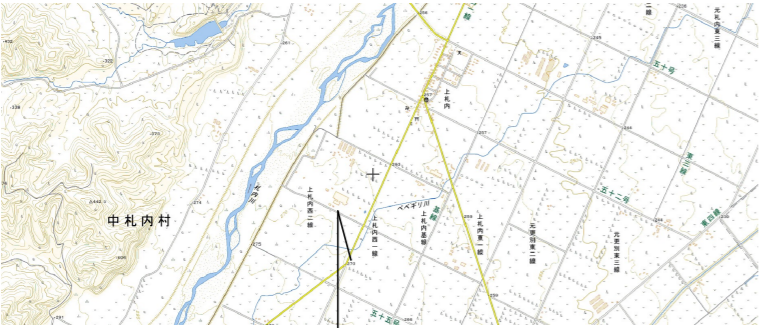
—

無線設備更新工事

沈砂池詳細図

図面番号

E-3

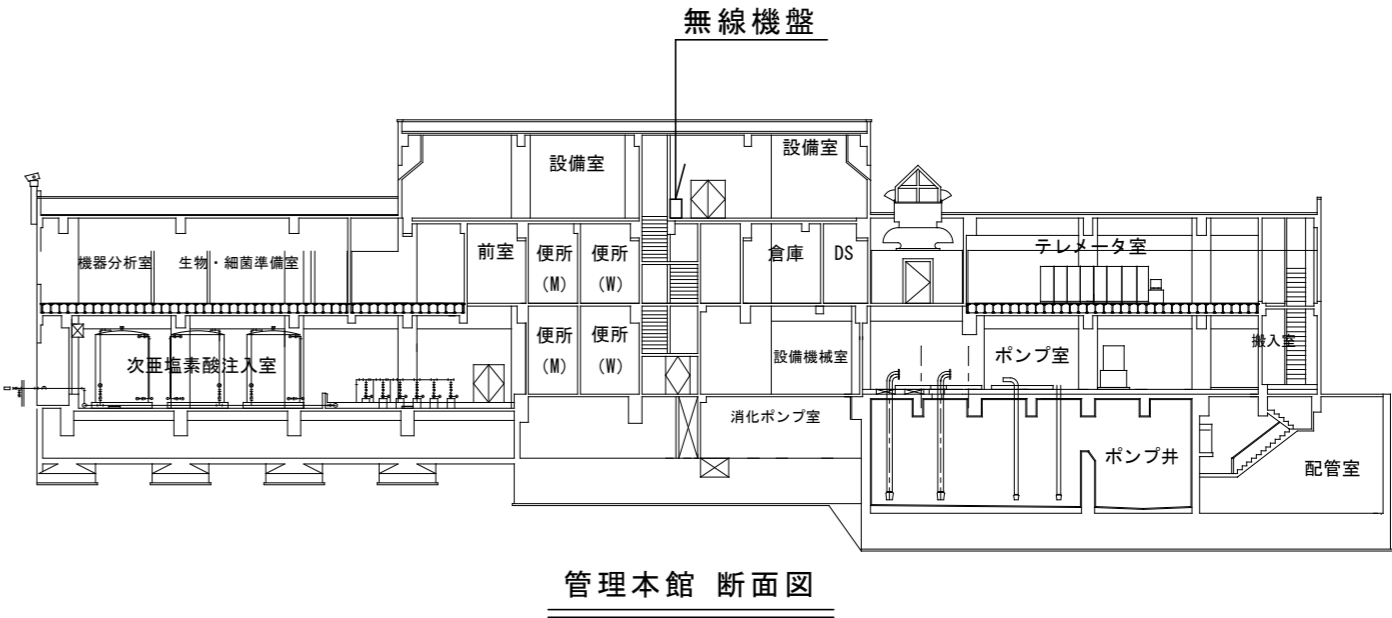
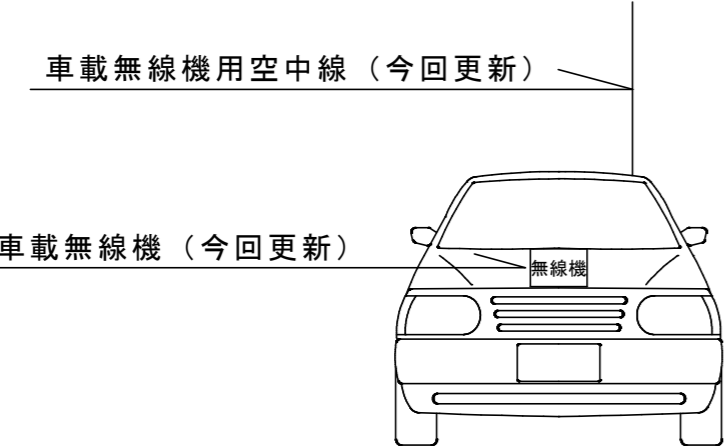
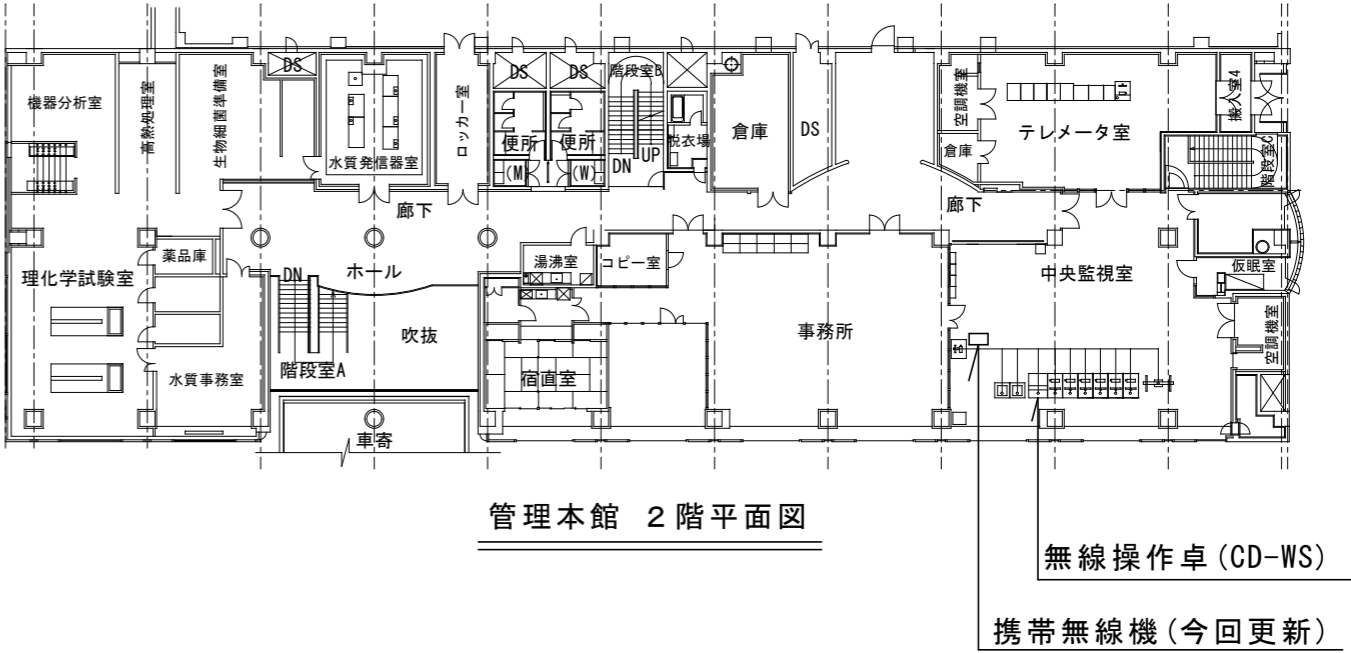
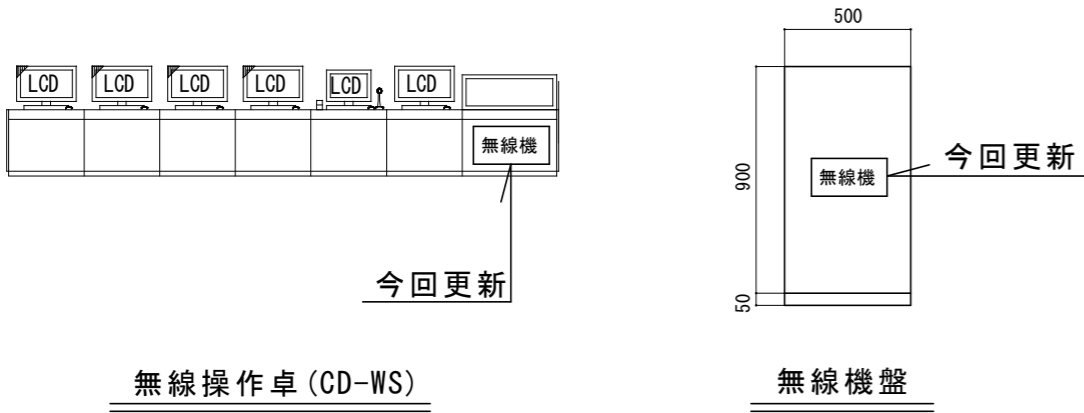


なかとかち浄水場
中札内村上札内西 1 線238番

更新機器

名称	規格	数量	単位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	1	台
電源装置	EPS-141E	1	台
中継制御器	ECR-8206BE	1	台
切替制御装置	ECR-8225E	2	台
遠隔制御器	ECF-0327E-1A・2A・3A	各1	台
携帯無線機	EUM-05FLS/WTL	7(※1)	台
車載無線機	EUM-10TR/FW	4(※2)	台
車載無線機用空中線	HMG-450-3A-09 付属品含む	4(※2)	台

(※1) 7台中、なかとかち浄水場に5台、帯広市役所9階に2台設置
(※2) 4台中、なかとかち浄水場に2台、帯広市役所駐車場に2台設置

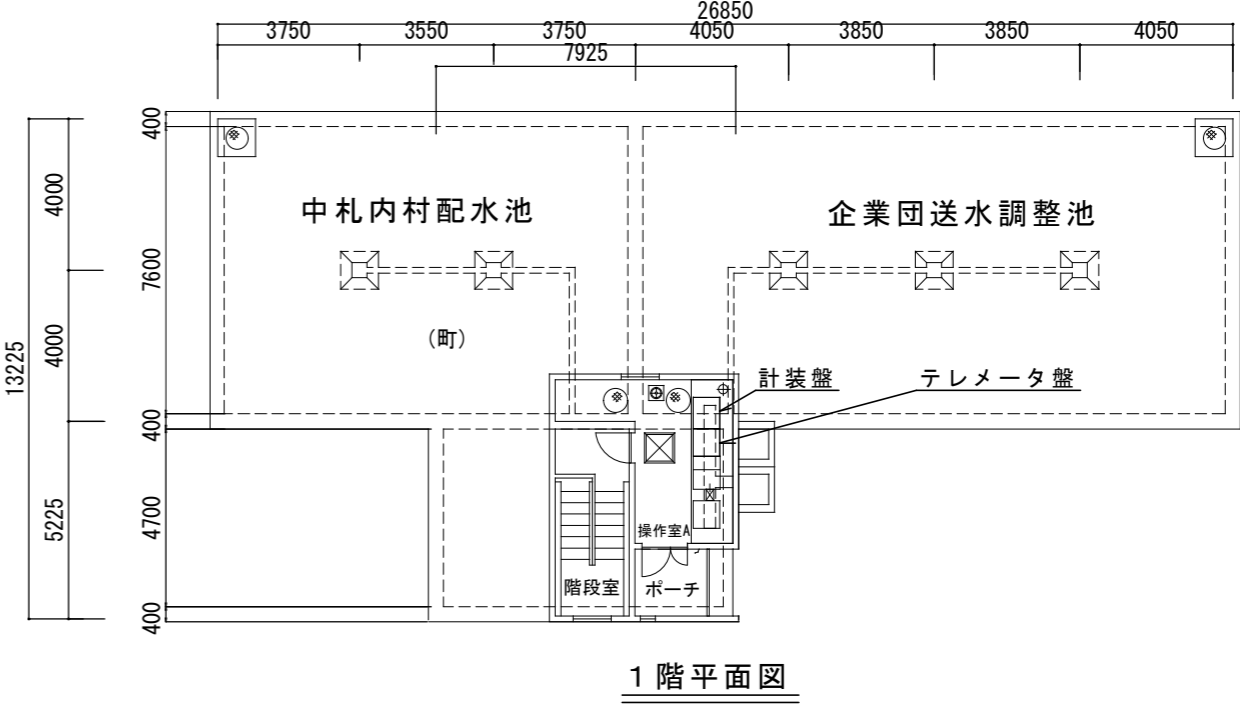
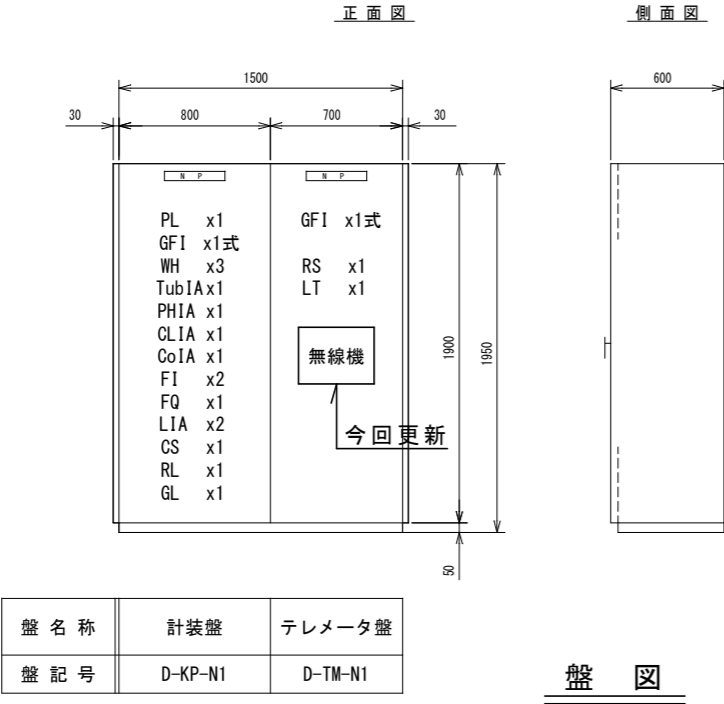


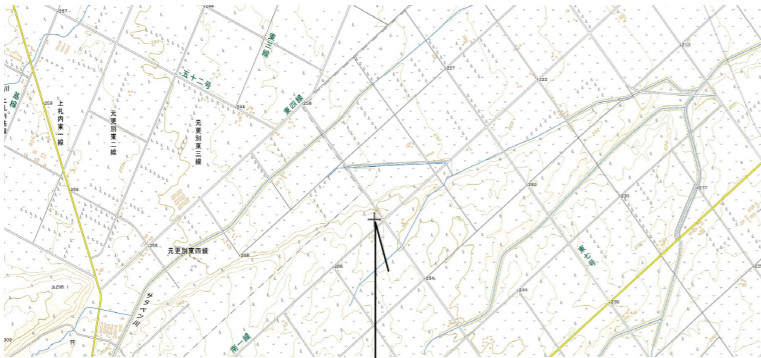


中札内調整池
中札内村南札内基線131-11

更新機器

名称	規格	数量	単位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	2	台
電源装置	EPS-141E	2	台
中継制御装置	ECR-8222E	1	台

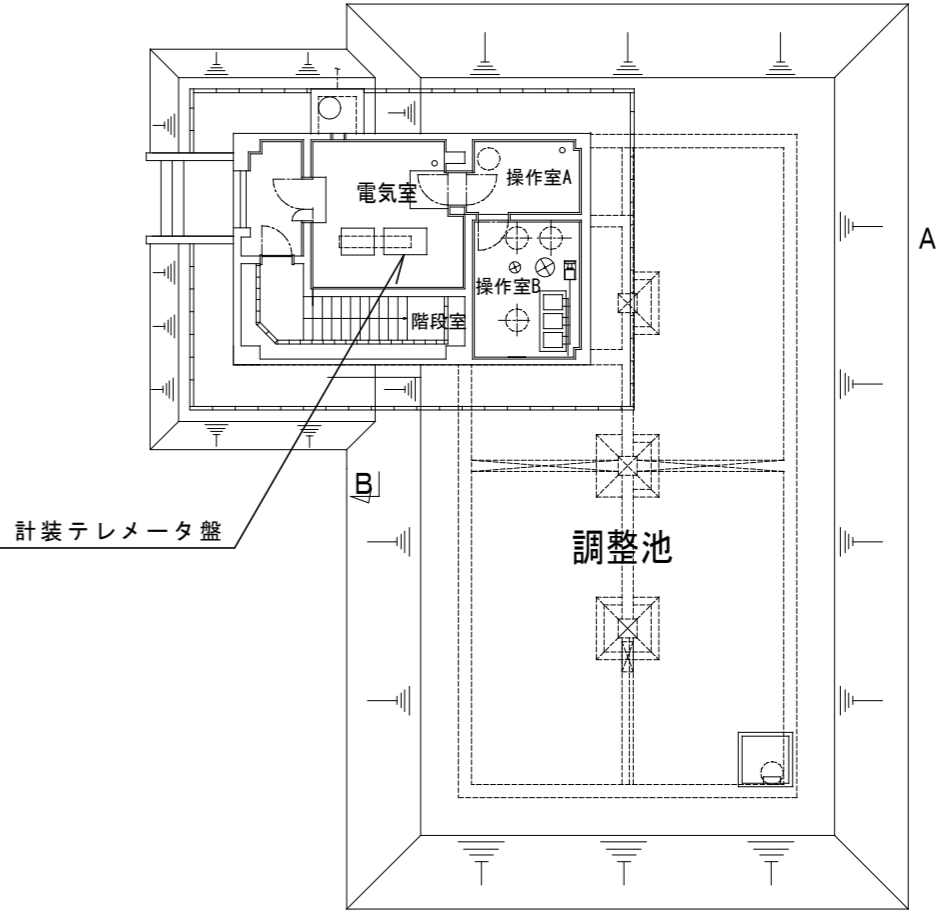
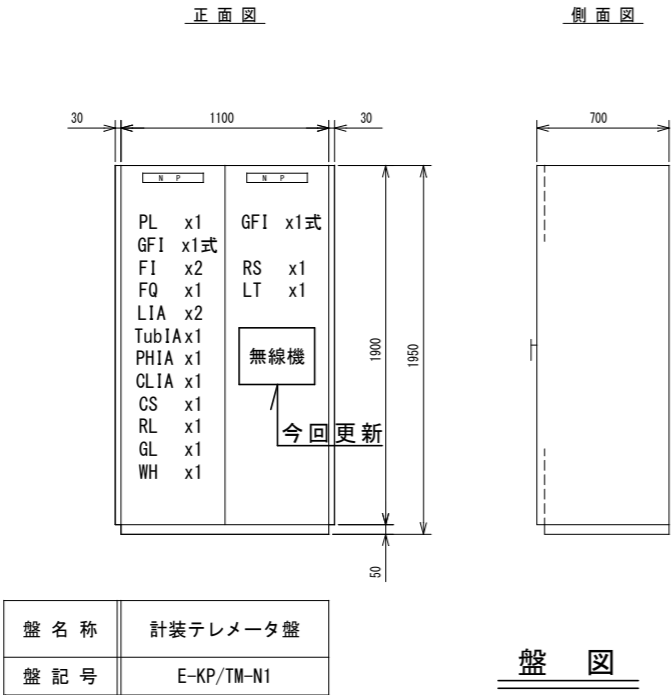




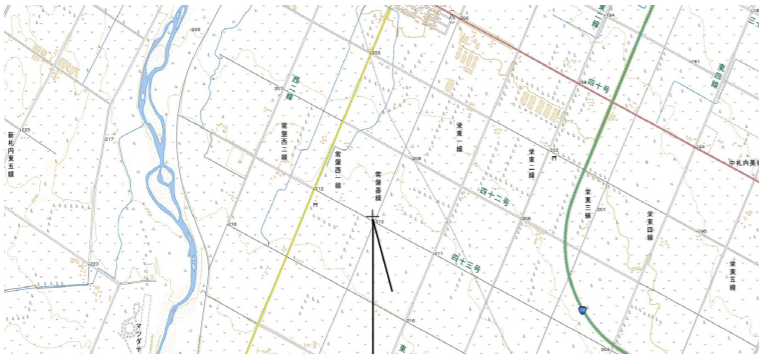
更別調整池
更別村字更南南1線26番地

更新機器

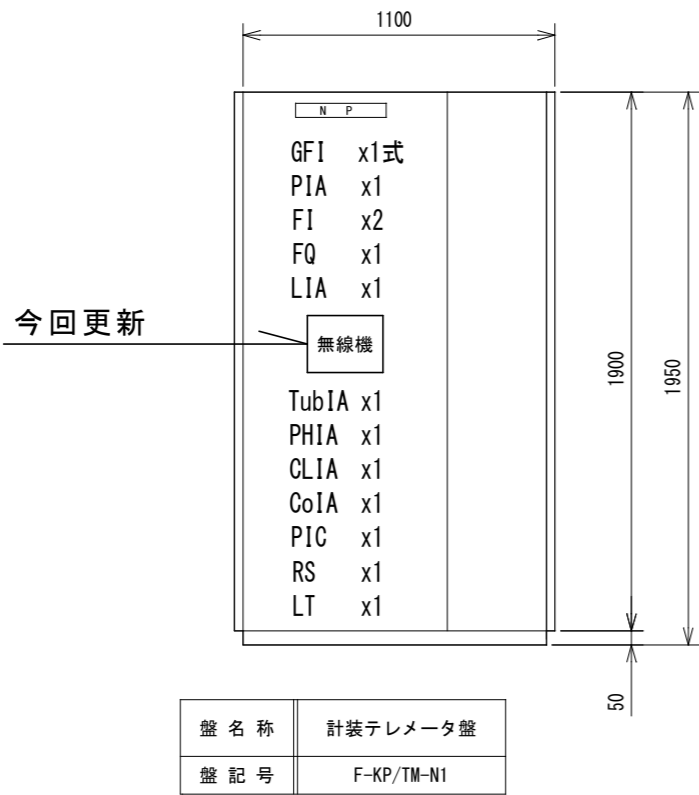
名称	規格	数量	単位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	2	台
電源装置	EPS-141E	2	台
中継制御装置	ECR-8222E	1	台



1 階平面図



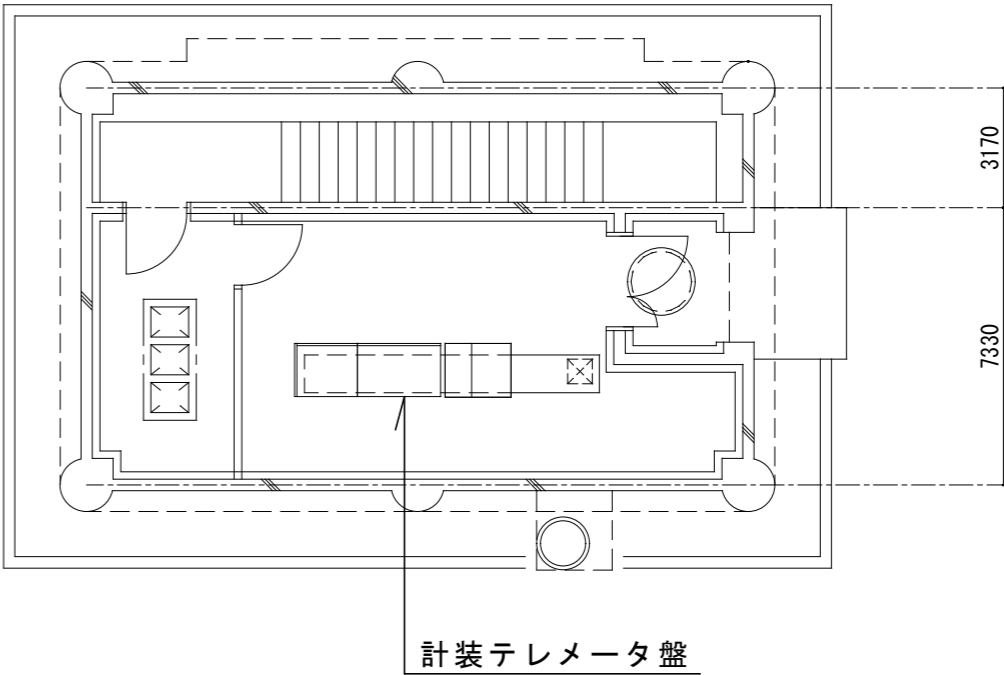
中札内No. 2分水
中札内村常盤基線262-2



盤 図

更新機器

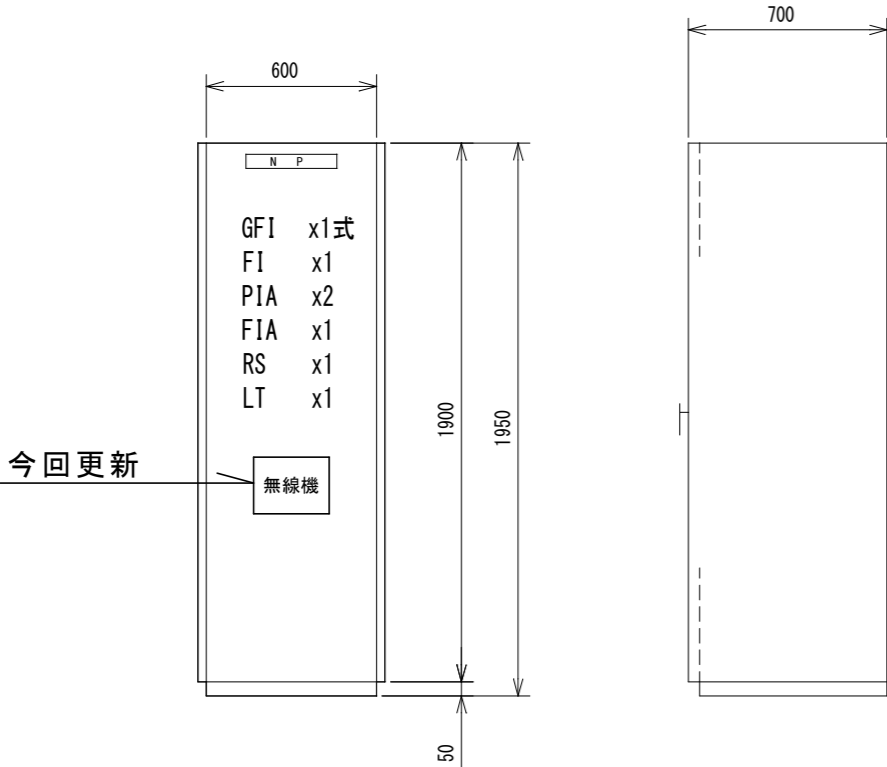
名称	規格	数量	単位
基地局無線装置	EUＦ-10TR/FW	2	台
電源装置	EPS-141E	2	台
中継制御装置	ECR-8222E	1	台



1 階平面図



No. 1緊急遮断弁室
中札内村中札内基線244-1



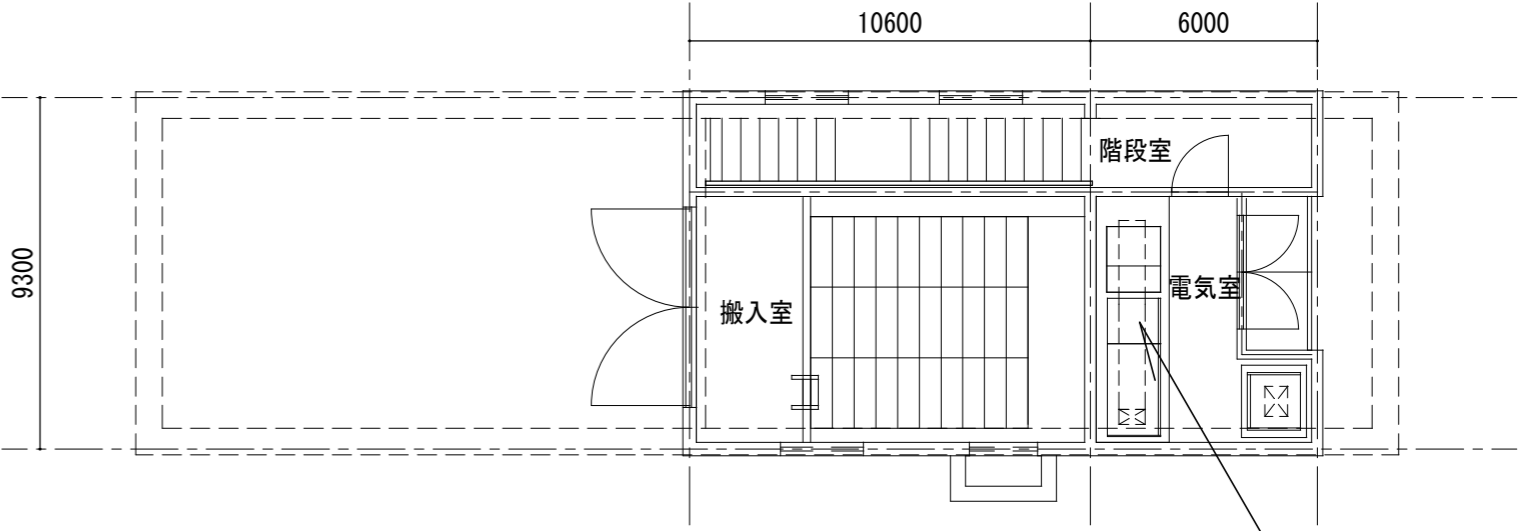
今回更新

盤 名 称	計装盤
盤 記 号	G-KP-1

盤 図

更新機器

名称	規格	数量	単位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	2	台
電源装置	EPS-141E	2	台
中継制御装置	ECR-8222E	1	台

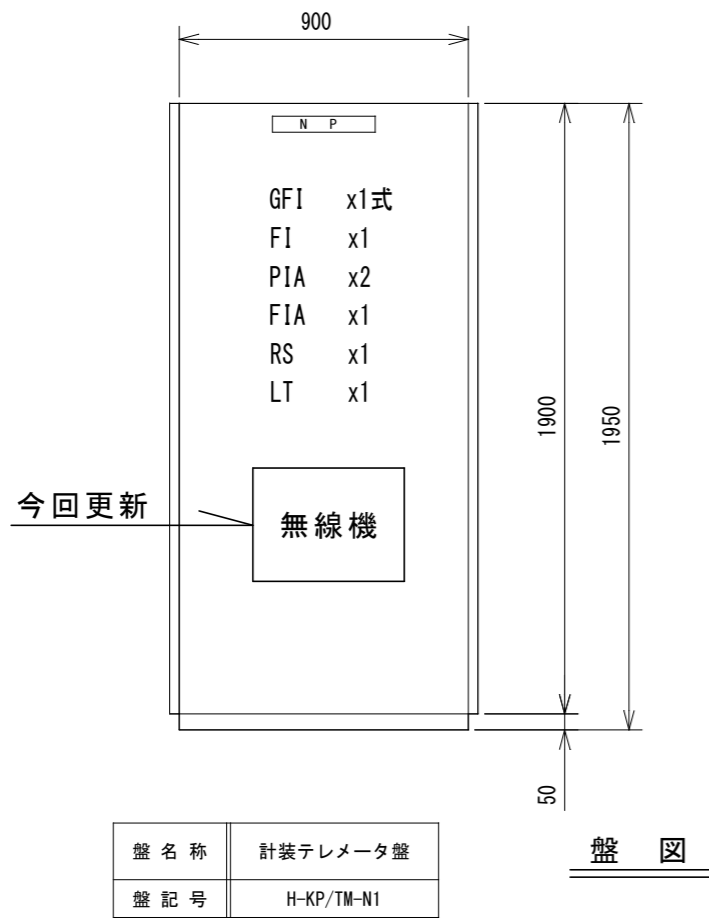


1 階平面図

計装盤

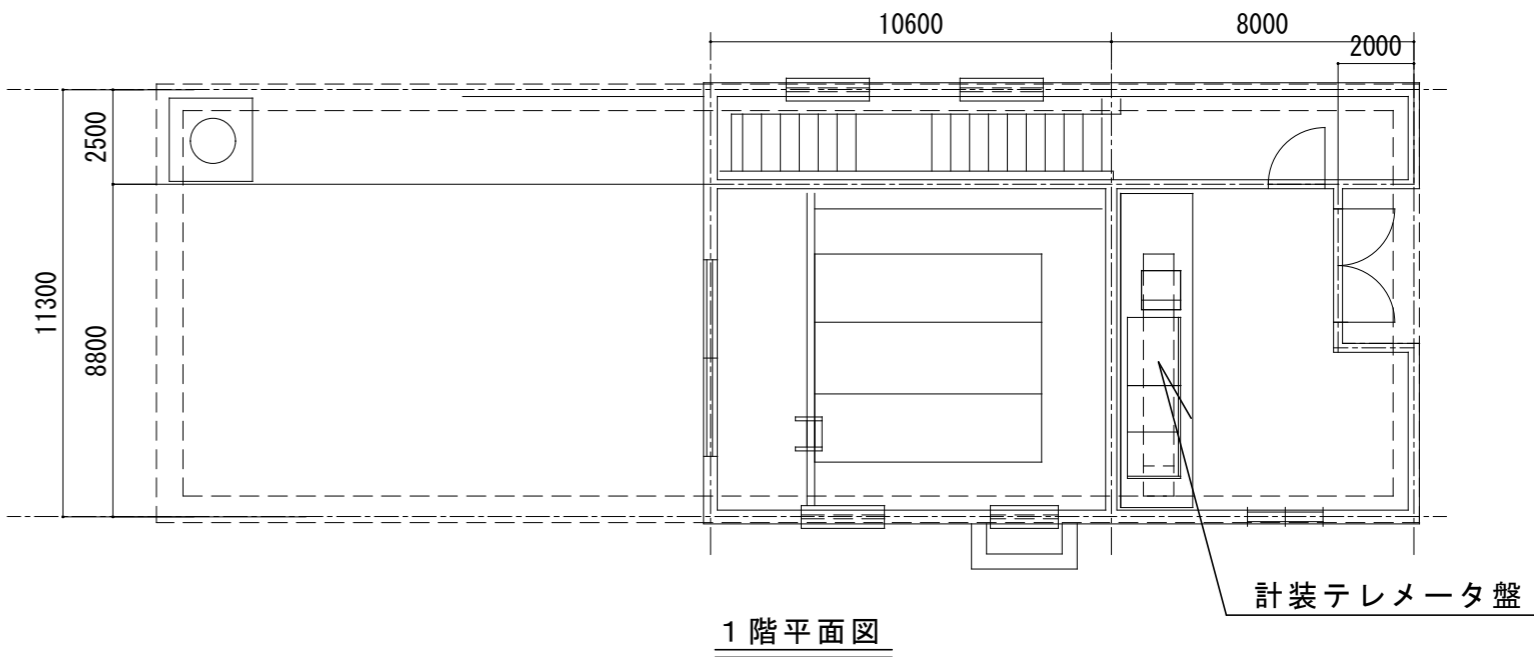


No. 2緊急遮断弁室
帯広市昭和町東2線122番地2

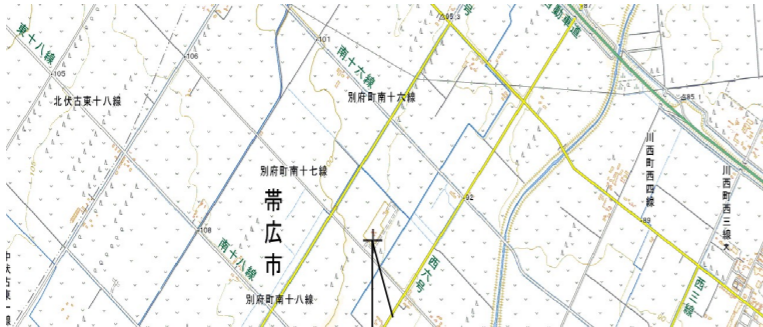


更新機器

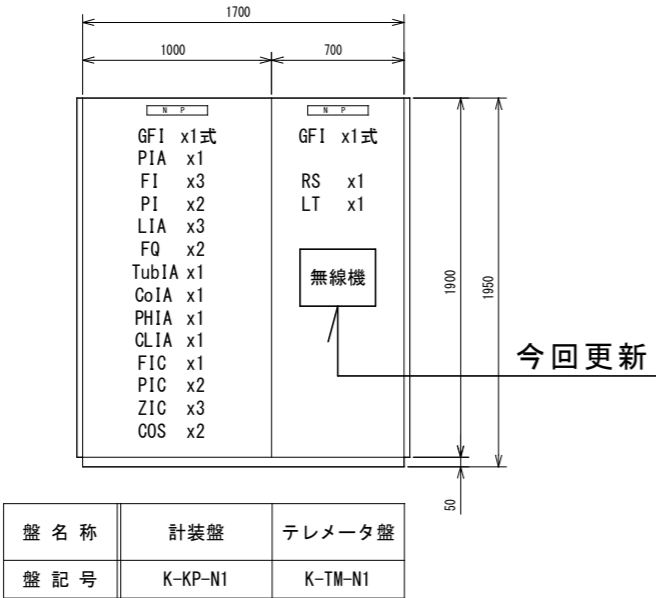
名 称	規 格	数 量	単 位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	2	台
電源装置	EPS-141E	2	台
中継制御装置	ECR-8222E	1	台



1 階平面図



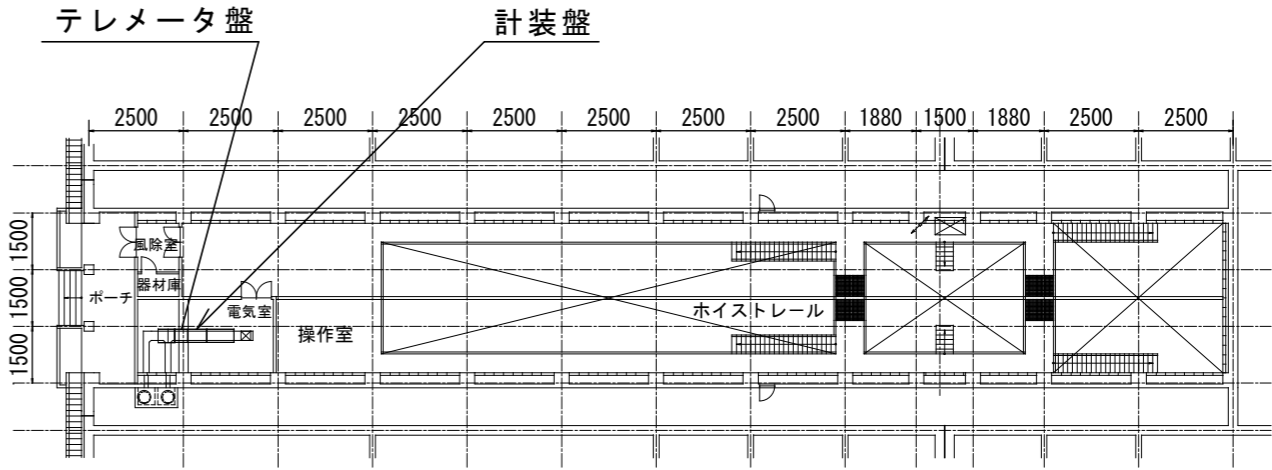
帯広調整池
帯広市別府町南17線西33-5



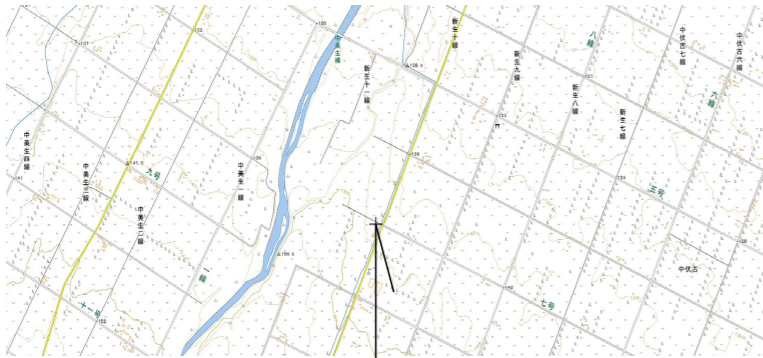
盤 図

更新機器

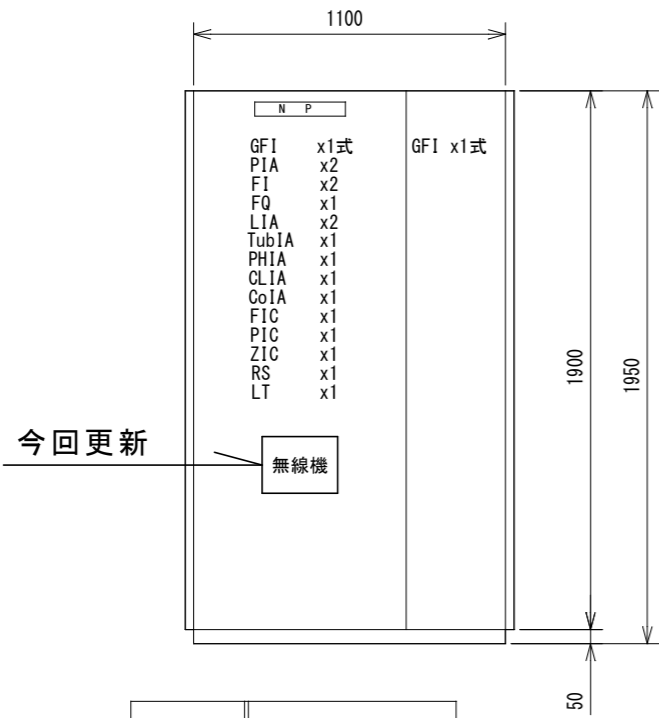
名称	規格	数量	単位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	1	台
電源装置	EPS-141E	1	台
中継制御器	ECR-8206BE	1	台
遠隔制御器	ECF-0327E-1A	1	台



1 階平面図



芽室調整池
芽室町坂の上10線26-2

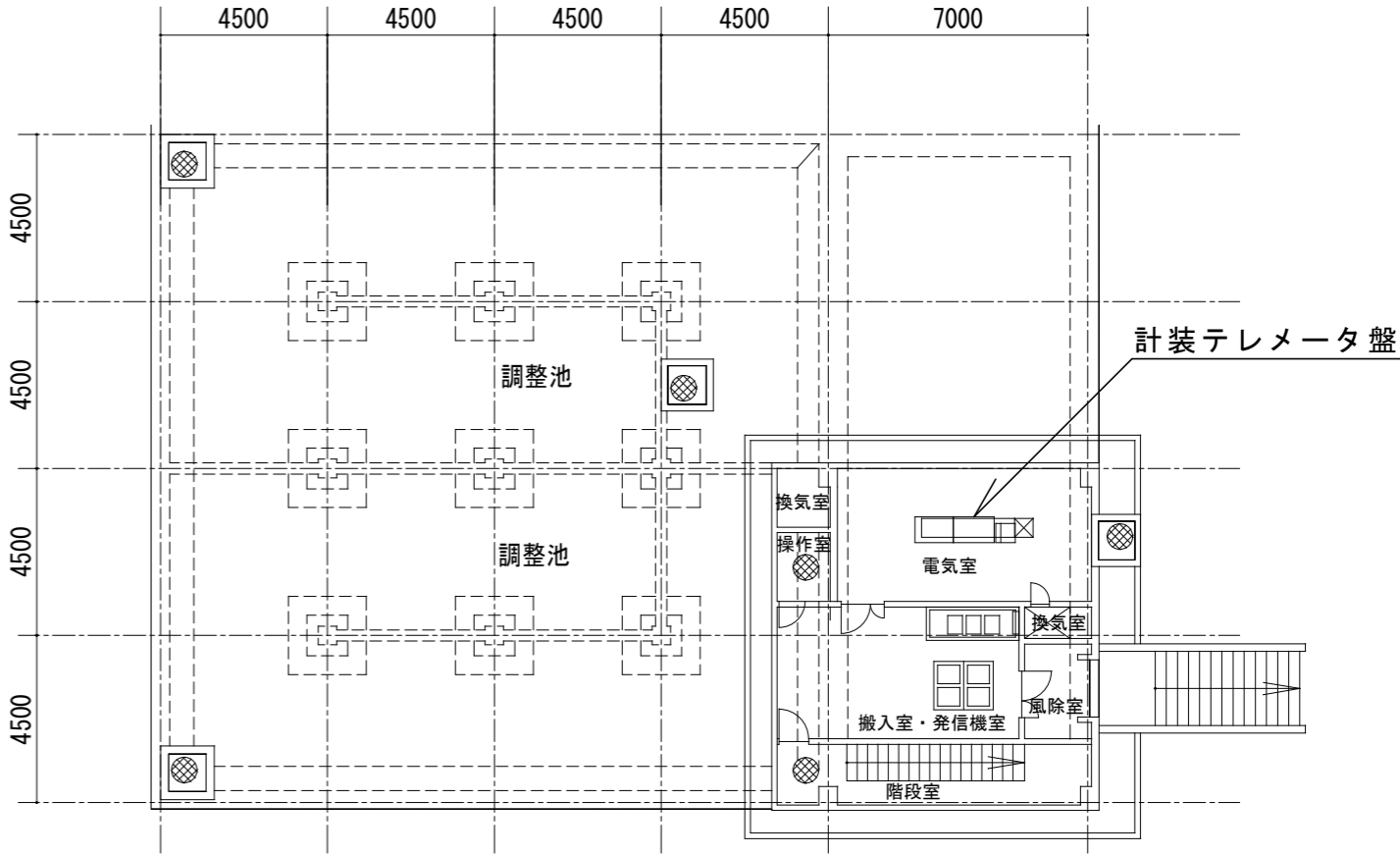


盤 名 称	計装テレメータ盤
盤 記 号	L-KP/TM-N1

盤 図

更新機器

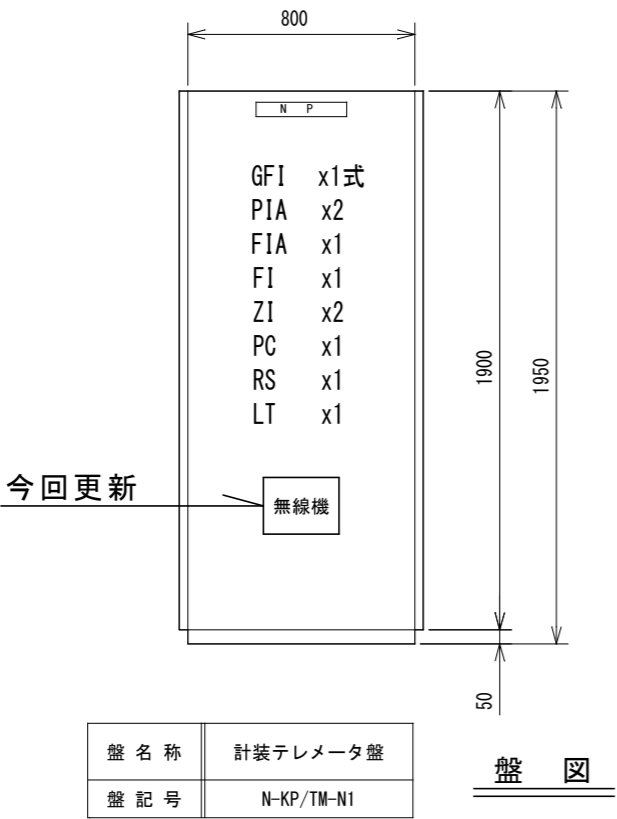
名 称	規 格	数 量	単 位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	2	台
電源装置	EPS-141E	2	台
中継制御装置	ECR-8222E	1	台



1 階平面図

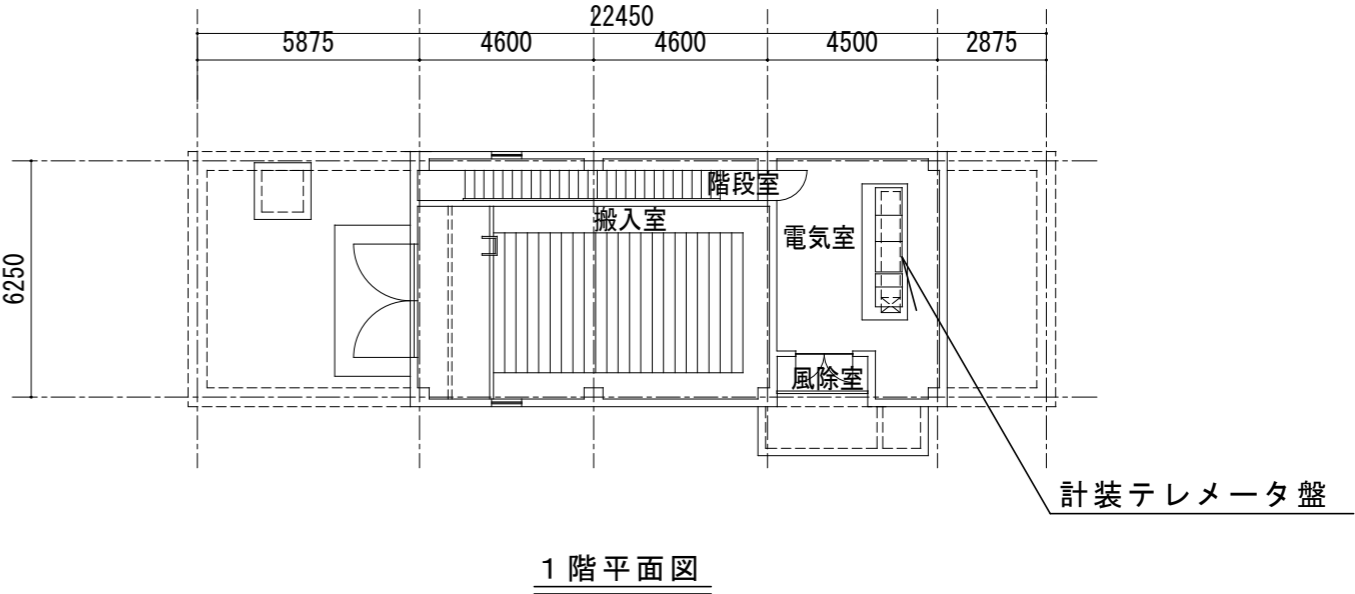


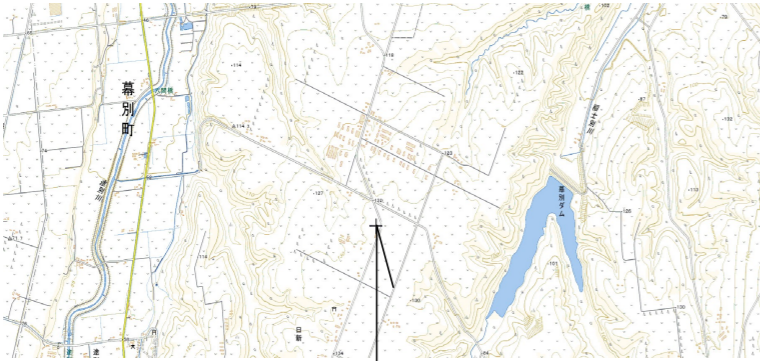
No. 3緊急遮断弁室
帯広市大正町東2線92番地



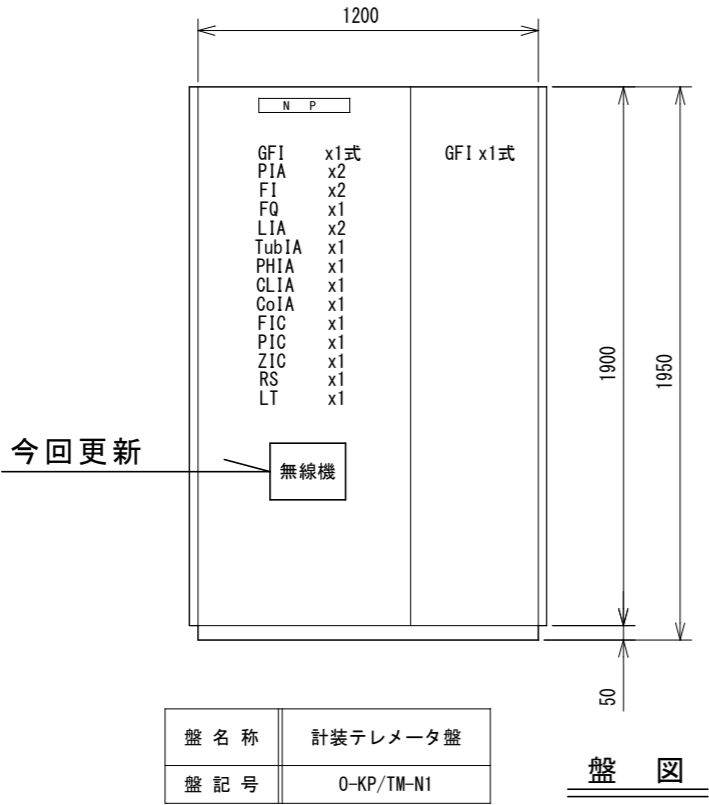
更新機器

名 称	規 格	数 量	単 位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	2	台
電源装置	EPS-141E	2	台
中継制御装置	ECR-8222E	1	台



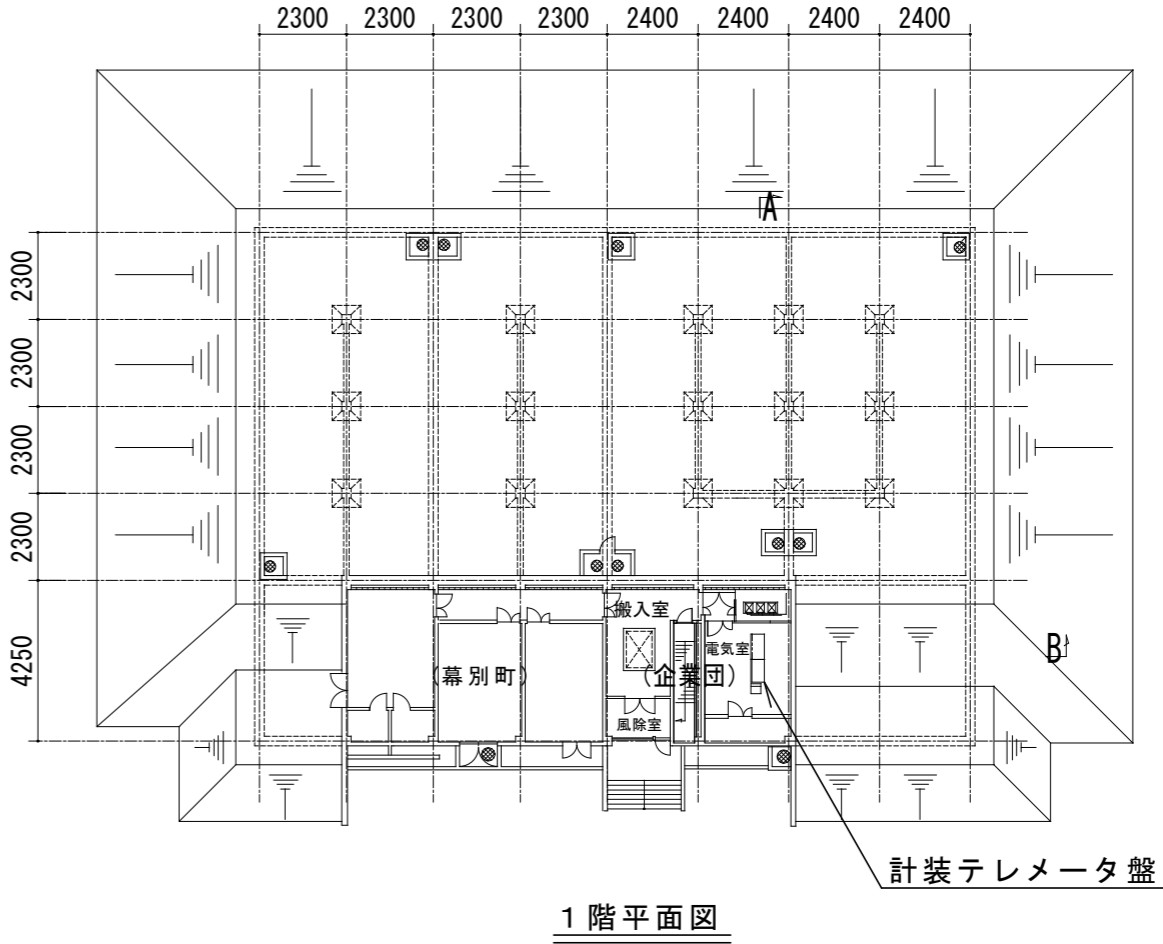


幕別調整池
幕別町字日新1-144



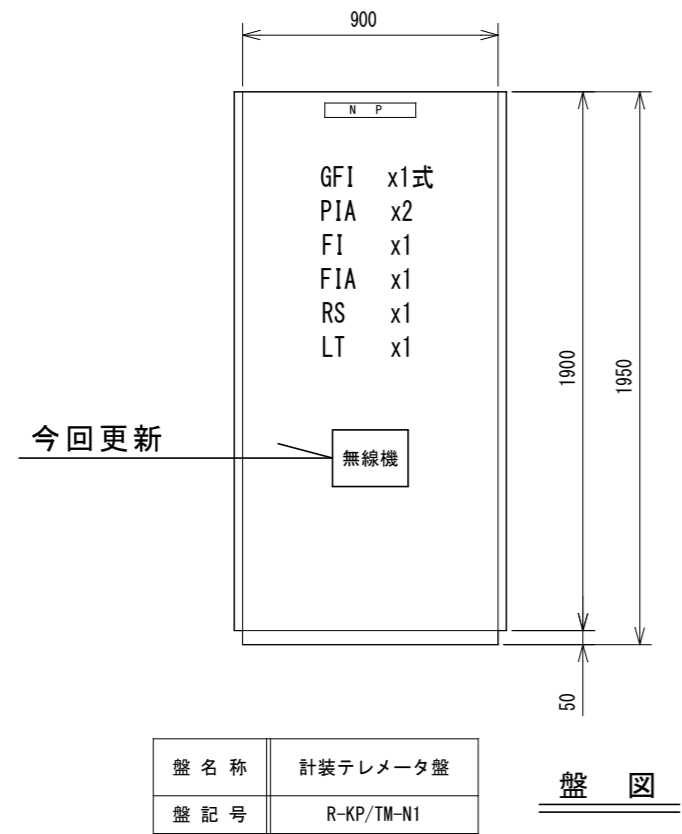
更新機器

名称	規格	数量	単位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	2	台
電源装置	EPS-141E	2	台
中継制御装置	ECR-8222E	1	台



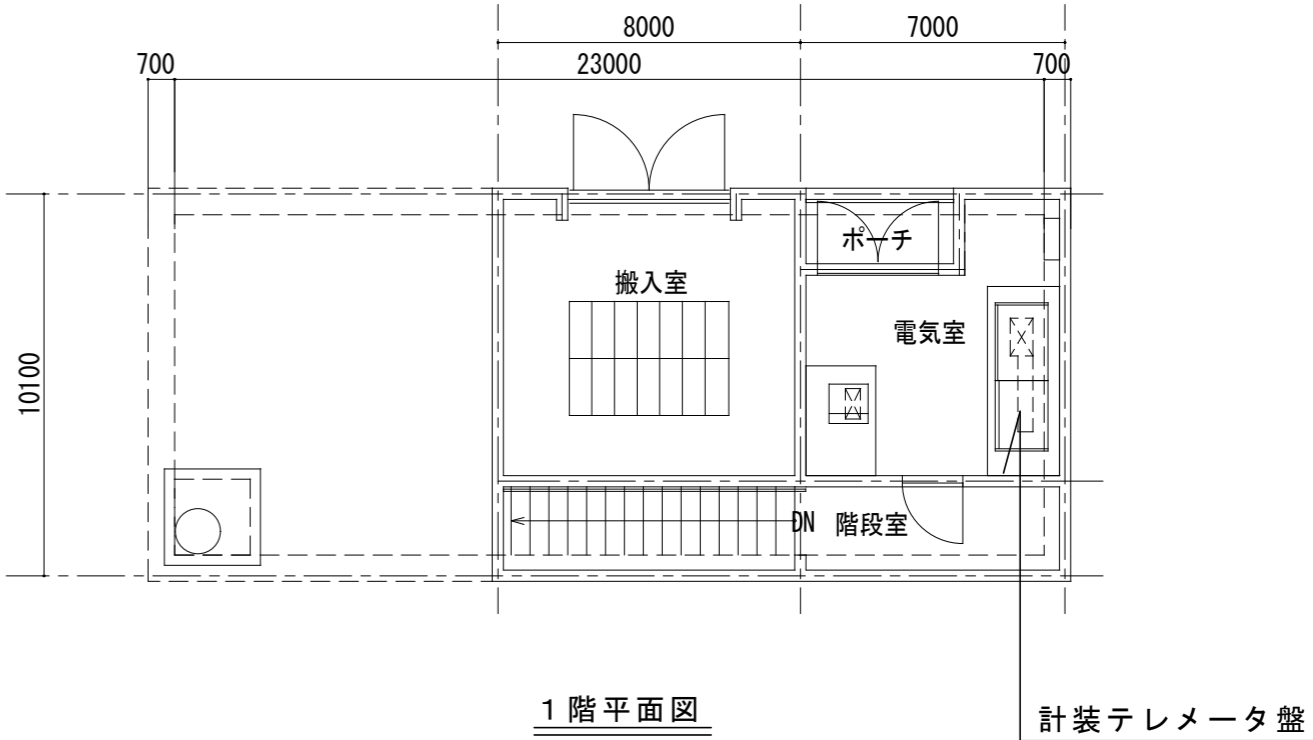


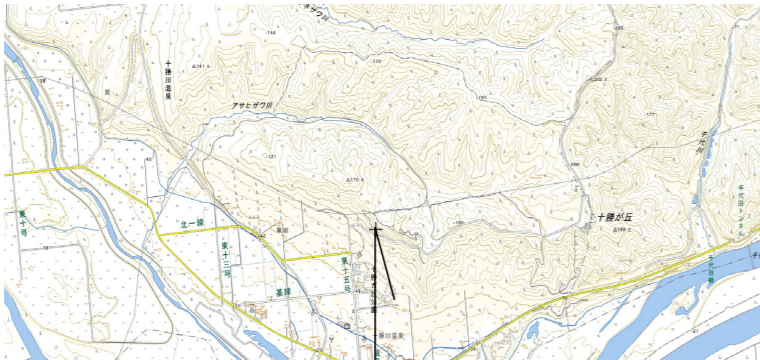
十勝川横断トンネル
幕別町字千住117-2



更新機器

名称	規格	数量	単位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	2	台
電源装置	EPS-141E	2	台
中継制御装置	ECR-8222E	1	台
中継制御器	ECR-8206R4E	1	台
空中線共用器	DF33Z-4544A	1	台
遠隔制御器	ECF-0327E-1A	1	台

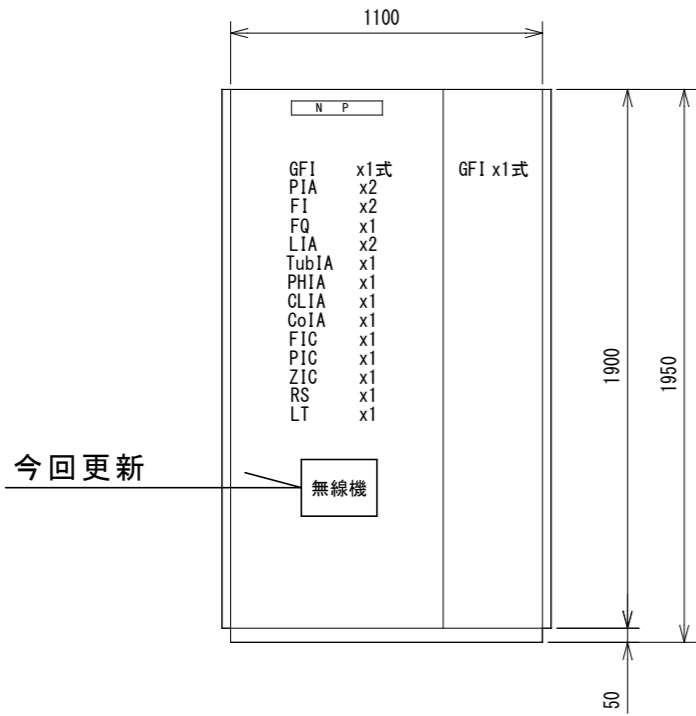




音更調整池
音更町十勝川温泉5-5

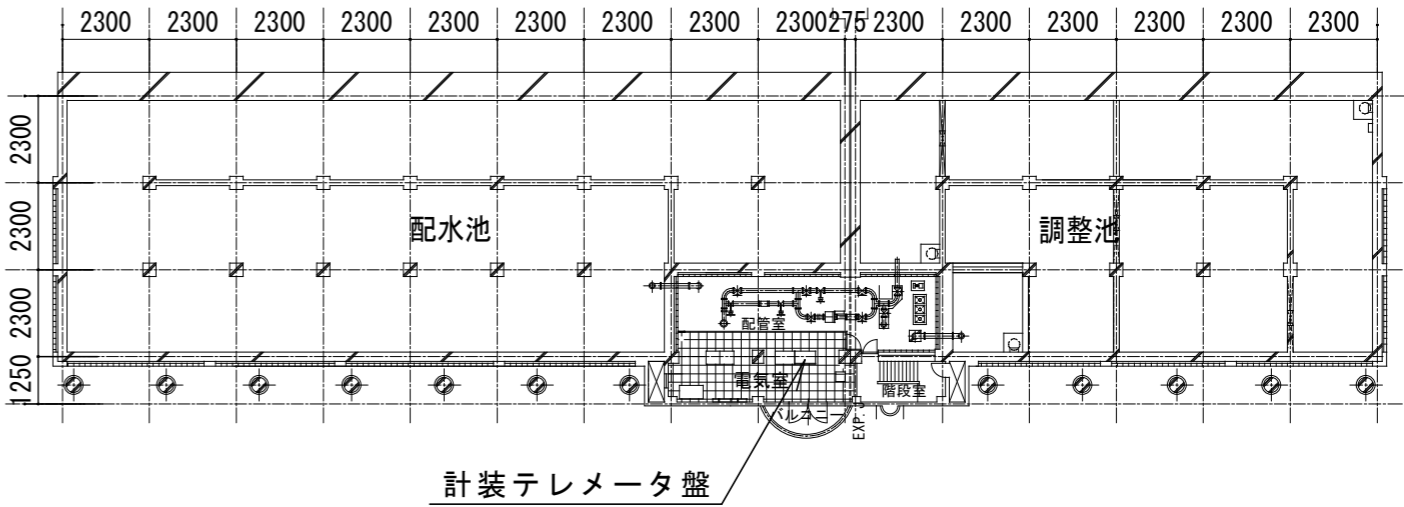
更新機器

名称	規格	数量	単位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	2	台
電源装置	EPS-141E	2	台
中継制御装置	ECR-8222E	1	台

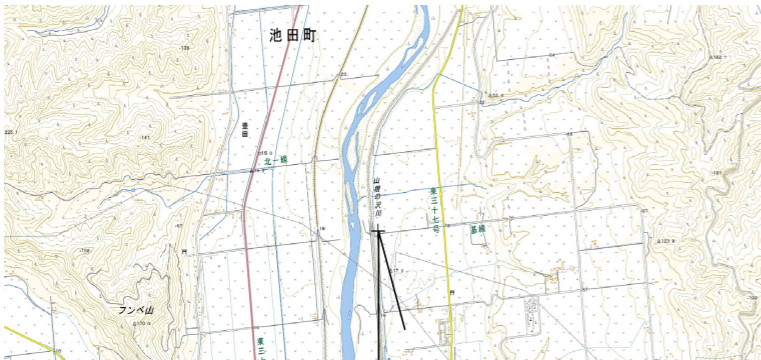


盤名称	計装テレメータ盤
盤記号	S-KP/TM-N1

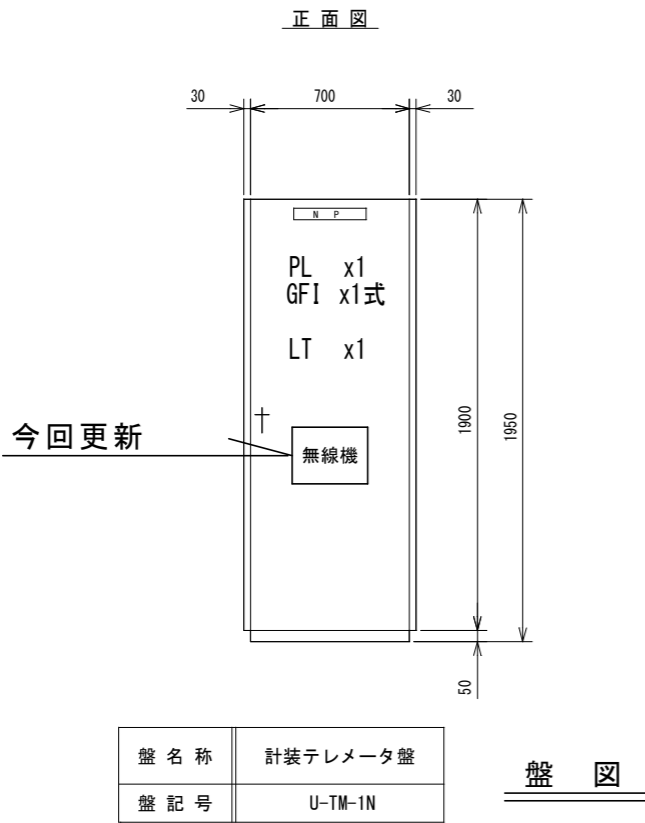
盤図



2階平面図

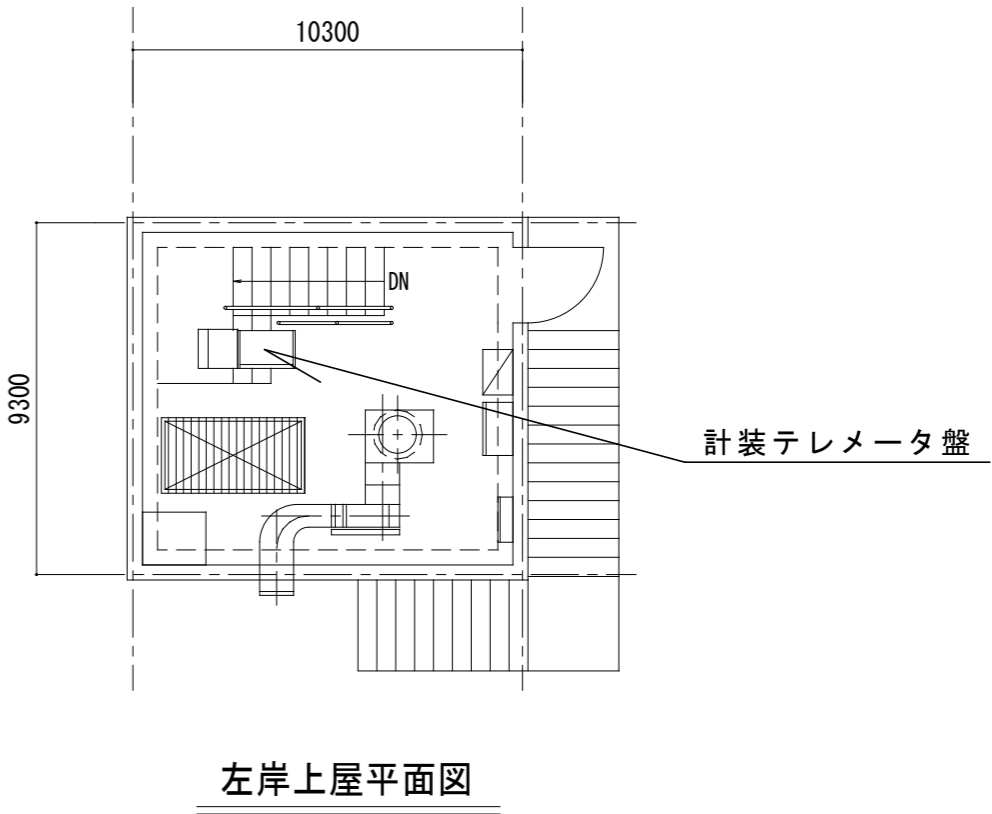


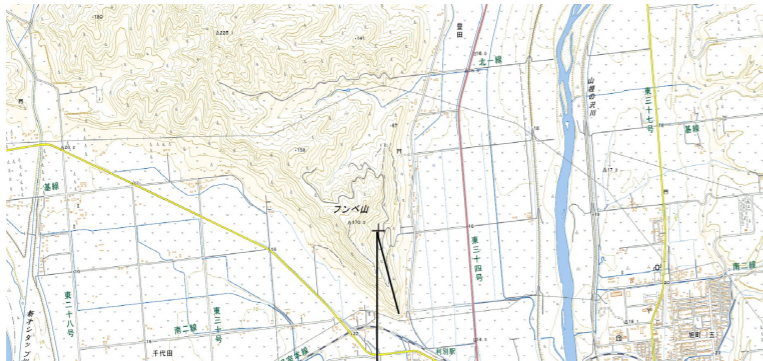
利別川横断トンネル
池田町字清見368番地



更新機器

名 称	規 格	数 量	単 位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	2	台
電源装置	EPS-141E	2	台
中継制御装置	ECR-8222E	1	台
中継制御器	ECR-8206R4E	1	台
空中線共用器	DF33Z-4544A	1	台
遠隔制御器	ECF-0327E-1A	1	台

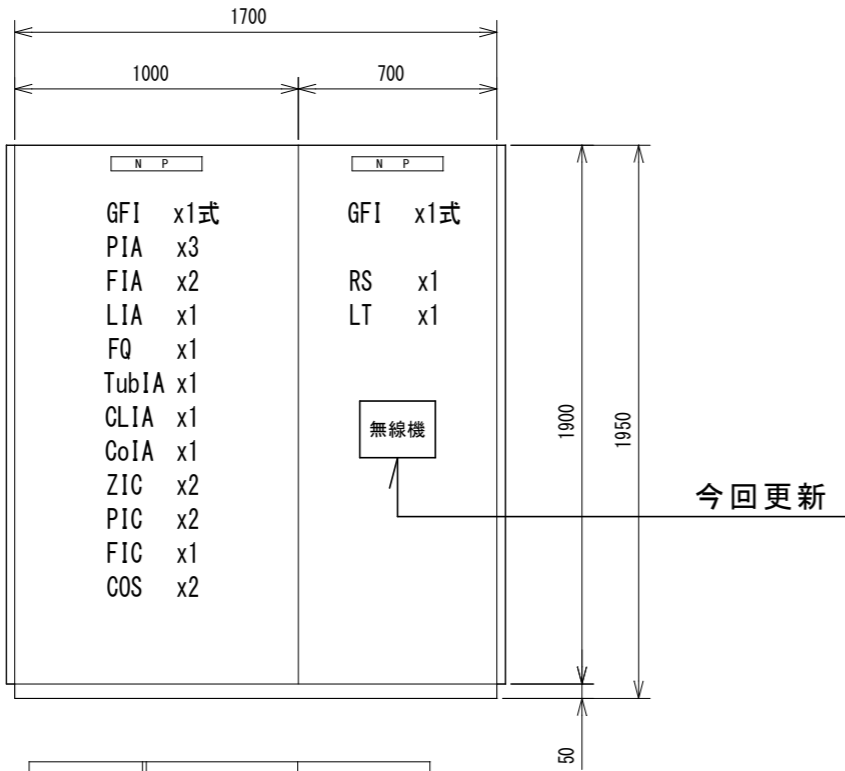




池田No. 1分水
池田町字豊田105-1

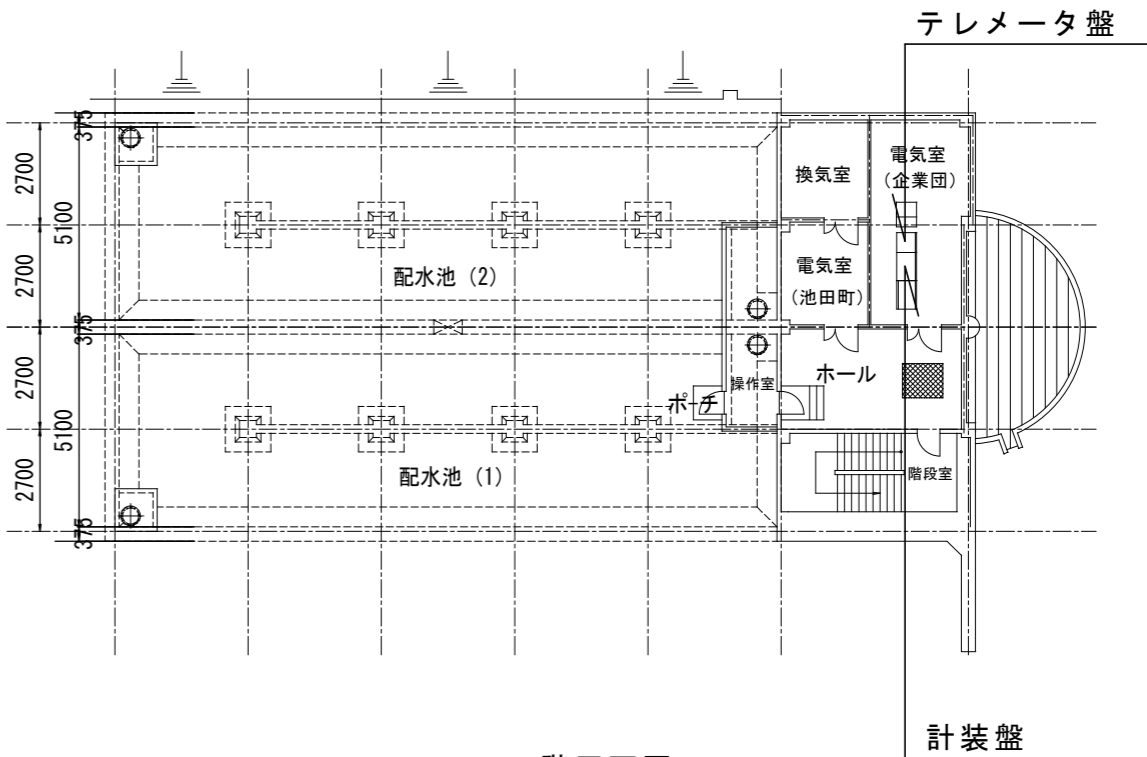
更新機器

名称	規格	数量	単位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	2	台
電源装置	EPS-141E	2	台
中継制御装置	ECR-8222E	1	台



盤名称	計装盤	テレメータ盤
盤記号	T-KP-N1	T-TM-N1

盤図



1階平面図

訂正

十勝中部広域水道企業団

日付

2022. 5

編成

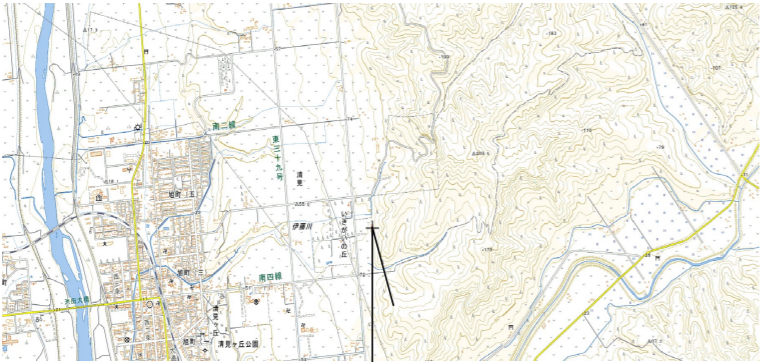
—

無線設備更新工事

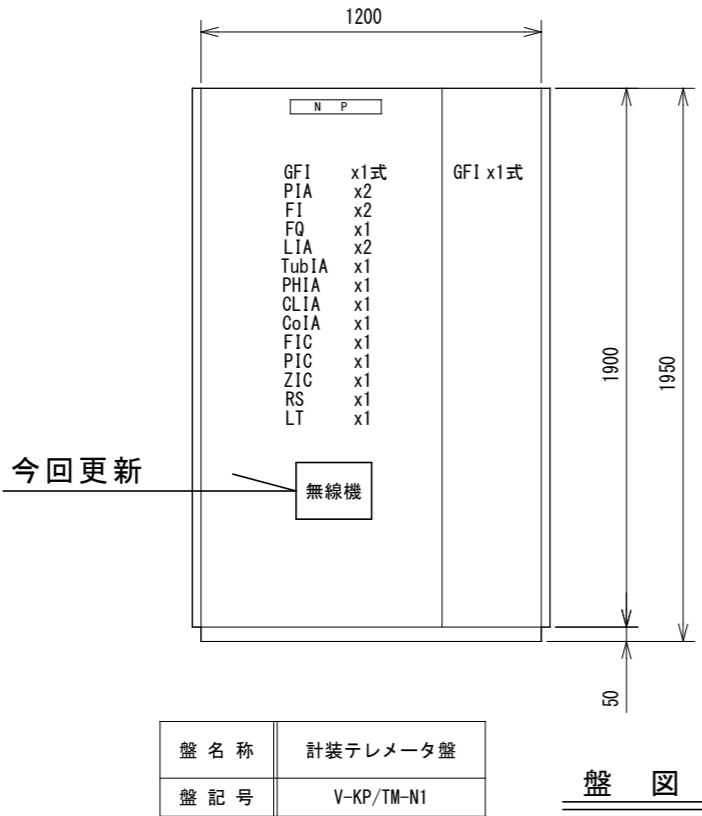
池田No. 1分水詳細図

図面番号

E-17

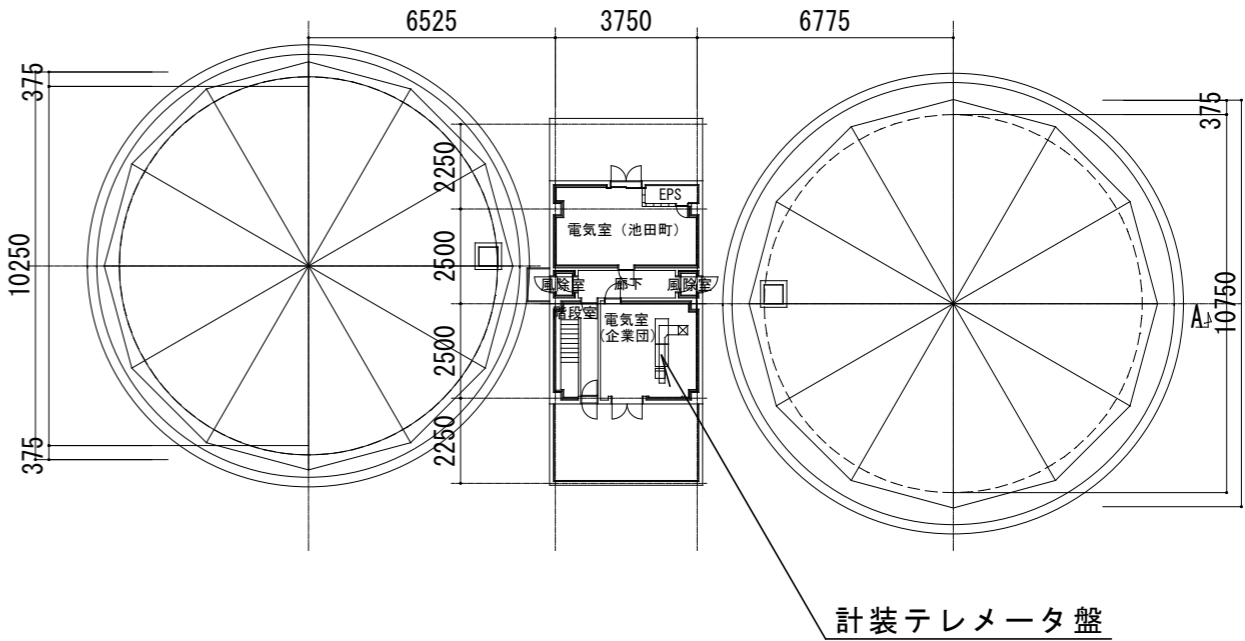


池田調整池
池田町字清見176



更新機器

名 称	規 格	数 量	単 位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	1	台
電源装置	EPS-141E	1	台
中継制御器	ECR-8206BE	1	台
遠隔制御器	ECF-0327E-1A	1	台



2 階平面図



帯広No. 1分水
帯広市大正町東1線98-26

更新機器

名称	規格	数量	単位
基地局無線装置	EUF-10TR/FW	2	台
電源装置	EPS-141E	2	台
中継制御装置	ECR-8222E	1	台

